

建築概要書

1-1 一般事項
○ 工事名称 (仮称) 亀田焼却場附属施設(新田舟の里)建設工事
○ 工事場所 (地名・地番) 中蒲原郡亀田町地内
○ 主要用途 焼却場附属施設
○ 工事種別 ○ 新築 ・増築 ・改築 ・増改築
○ 建物の構造 ・SRC造 ○RC造 ・S造 ・軽量鉄骨造 ・CB造 ・木造
○ 消防法の用途区分 ・(1)口項(集会場) ○有窓階 ・無窓階
○ 建物種別 ○ 耐火建築物 ・準耐火建築物(・イ ・ロ) ・その他
○ 日影規制 種別 (5M<L≤10M 時間 L>10M 時間
平均地盤面より M
○ 容積率 許容 400 %
○ 建ぺい率 許容 80 % (70+10) 角地緩和

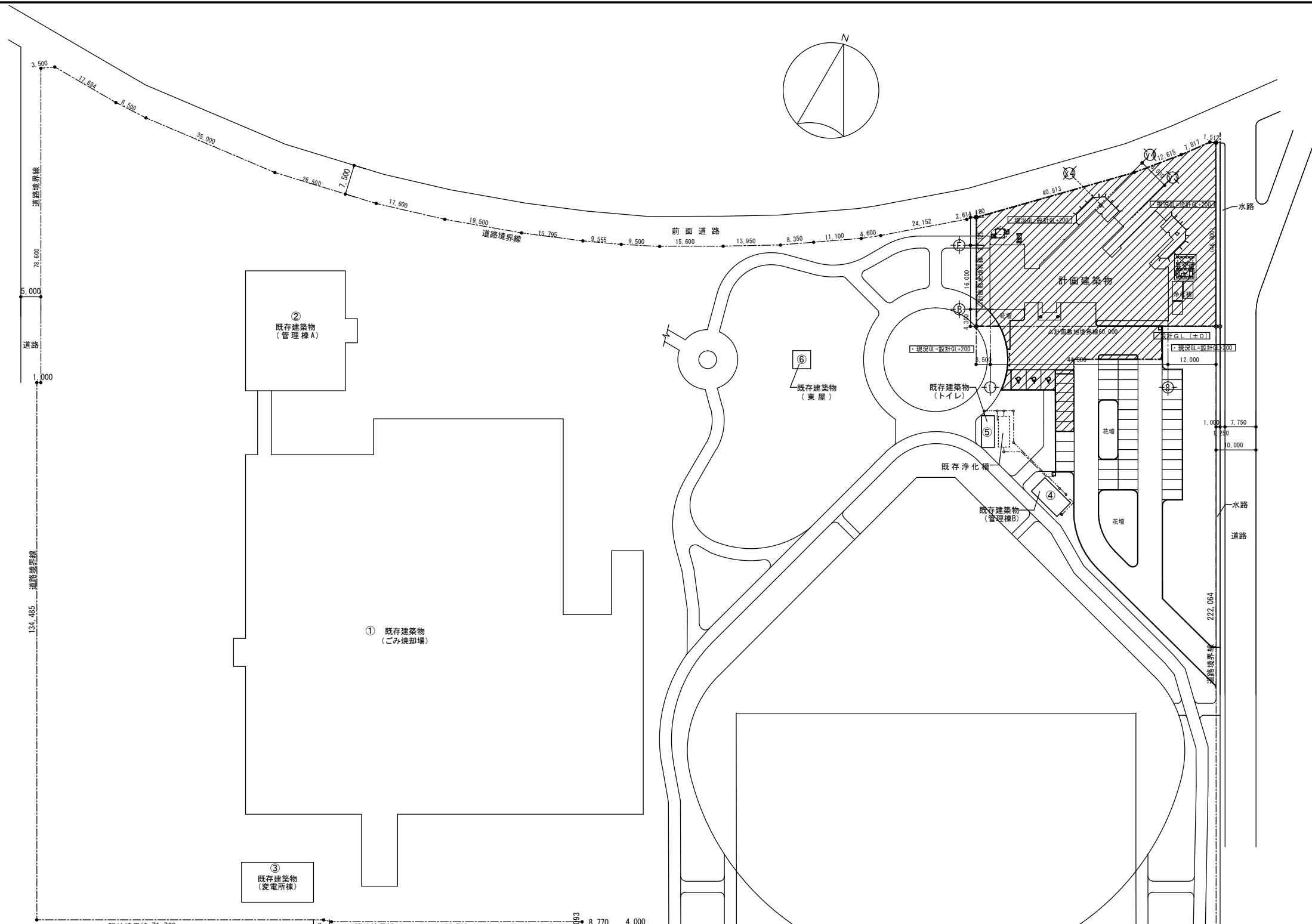
1-2 面積
申請部分 申請以外の部分 計 備考
敷地面積 実測面積 57,825.98 0 57,825.98
道路を削除する面積-1
道路を削除する面積-2
計 57,825.98
建築面積 867.86 10,307.12 11,174.98 建ぺい率 19.32 %
延べ床面積 807.68 24,350.04 25,157.72
駐車場床面積
容積対象床面積 807.68 24,350.04 25,157.72 容積率 43.50 %
付置義務駐車台数 台 計画駐車台数 59 台
付置義務駐輪台数 台 計画駐輪台数 台

各階床面積
階高 m 申請部分 m 申請以外の部分 m 計 m 備考
B3 0 1,204.74 1,204.74
B2 0 819.62 819.62
B1 0 2,178.02 2,178.02
F1 807.68 9,096.79 9,904.47
F2 0 4,394.24 4,394.24
F3 0 3,004.41 3,004.41
F4 0 2,200.33 2,200.33
F5 0 1,216.12 1,216.12
F6 0 208.05 208.05
P1 0 27.72 27.72
計 807.68 24,350.04 25,157.72

1-3 工事項目一覧
種別 工事 備考
本体関連工事
敷地造成 整地
排水
撤去工事 在来基礎撤去
移設工事
解体工事
外構
工作物
付属部品
電気設備
衛生設備
機械設備
その他工事
昇降機
外構

工事区分表

番号 内容 建築 電気 空調 衛生 別途 備考 番号 内容 建築 電気 空調 衛生 別途 備考
1 躯体の箱入れ(盤類・消火栓・大便器等) ○ 61 自動制御の一次側電源工事
2 躯体の設備用貫通スリーブ又は箱入れ ○ ○ ○ ○ 62 集中監視制御装置
3 設備用スリーブ及び箱入れの躯体補強 ○ ○ ○ ○ 63 共同溝・U字溝・L字溝・緑石類
4 スリーブ及び箱入れの穴埋め補修 ○ ○ ○ ○ 64 敷地内の雨水配管及び雨水樹
5 躯体の鉄骨スリーブ及び補強 ○ 65 昇降機内乗場廻りの耐火処理
6 コンクリート槽類(防水・仕上げ・断熱共) ○ 66 昇降機乗場敷居取付用下地工事
7 コンクリート槽類の連通管・配水管・通気管など ○ ○ ○ ○ 67 鉄骨造昇降機内ビーム・ファスナー取付け
8 コンクリート槽類のマンホールカバー・タラップなど ○ ○ ○ ○ 68 コンクリート造昇降機内中間ビーム取付け
9 ルーフドレーン ○ 69 鉄骨造昇降機三方枠及びインジケーター取付下地
10 縦横配管及び第一樹までの配管接続 ○ 70 同上の穴埋め
11 屋内に設置する機器の基礎及び仕上げ ○ 71 昇降機機室トローリービーム及びフックの設置
12 屋上に設置する機器の基礎及び仕上げ ○ 72 昇降路内仮設足場
13 機器設置に対する躯体補強 ○ 73 電動ブライド・電動トップの制御盤及び2次側配線
14 屋外機器設置の基礎工事一式 ○ 74 自動ドア制御盤及び2次側配線
15 機器設備のアンカー取り付け及び穴埋め補修 ○ ○ ○ ○ 75 電動黒板類の制御盤及び2次側配線
16 機械室内の排水溝及び溝蓋 ○ 76 ココ-74エフ5の電源供給
17 機械室→電気室等のビット及び蓋 ○ 77 工事中の近隣電波障害対策
18 屋外配管配線用のトレンチ及び蓋 ○ 78 キュリテ-防犯システム工事は空配管まで
19 厨房用の排水溝及び蓋 ○ 79 キュリテ-防犯システム工事一式
20 ダクトシャフト・パイプシャフト等の点検口及び扉 ○ 80 電話工事は空配管まで
21 各設備の為の床・壁・天井の点検口 ○ 81 ダクト接続はフランジ 本体と機器の配線等
22 外壁取付ガラリ ○ 82 ファンコイル用リモコンスイッチの取付及び渡り配線
23 壁・天井の地下切込補強 ○ 83 全熱交換ユニット用リモコンスイッチの取付及び渡り配線
24 壁・天井の仕上げ切込 ○ ○ ○ ○ 84 吸収冷温水機用リモコンスイッチの取付及び渡り配線
25 設備機器類の墨出し・取付け ○ ○ ○ ○ 85 各機器の運動制御回路
26 煙突工事一式 ○ 86 受水槽電磁弁用操作線
27 煙突に接続する煙道工事 ○ 87 各水槽の警報用渡り配線
28 厨房機器類及びその搬入据付け ○ 88 同上電極及び電極座
29 厨房機器に接続する各種配管 ○ 89
30 厨房機器の排気用フード ○ 90
31 フード廻りの下り化粧天井 ○ 91
32 流し台・吊戸棚・水切棚等 ○ 92
33 現場差入り研流し台 ○ 93
34 浴槽類 ○ 94
35 化粧棚類 ○注 ○ 95 化粧棚類 (注) 特記あるもののみ
36 化粧鏡類 ○注 (注) 特記あるもののみ
37 躯体関係の遮音・防音工事・防振工事 ○ 97
38 機器の遮音・防音・防振工事 ○ ○ ○ ○ 98
39 躯体関係の断熱工事 ○ 99
40 防油堤工事一式 ○ 100
41 汚水樹・雨水樹及び屋外の配管 ○ ○ 上水道・下水道
42 敷地外の本管との配管接続 ○ 上水道
43 上水道・下水道-ガスの引込工事負担金 ○ 建築主負担
44 電力引込工事負担金 ○ 建築主負担
45 消火器 ○ 105
46 消火器収納箱 ○ 106
47 救助袋及びその収納箱 ○ 107
48 防火・防煙ゲ-ン及び煙感知器の連動リ-、リミットスイッチ ○ 108
49 防火・防煙シャッター・たれ壁・常開防火戸のレリ-ス ○ 109
50 48・49の煙感知器及びリ-レーまでの配管配線 ○ 110
51 固定防煙たれ壁 ○ 111
52 消火栓箱(ホ-ス・ノズル共) ○ 112
53 消火栓箱内の起動押鈕・表示灯・発信機・ベル ○ 113
54 同上の電気配管・配線工事 ○ 114
55 各種類の電極棒(保持器共)・フロートスイッチ ○ ○ ○ ○ 115
56 同上の電気配管・配線工事 ○ ○ ○ ○ 116
57 空調設備の自動制御工事一式 ○ ○ ○ ○ 117
58 衛生設備の自動制御工事一式 ○ ○ ○ ○ 118
59 昇降機設備の自動制御工事一式 ○ ○ ○ ○ 119
60 電気設備の自動制御工事一式 ○ ○ ○ ○ 120



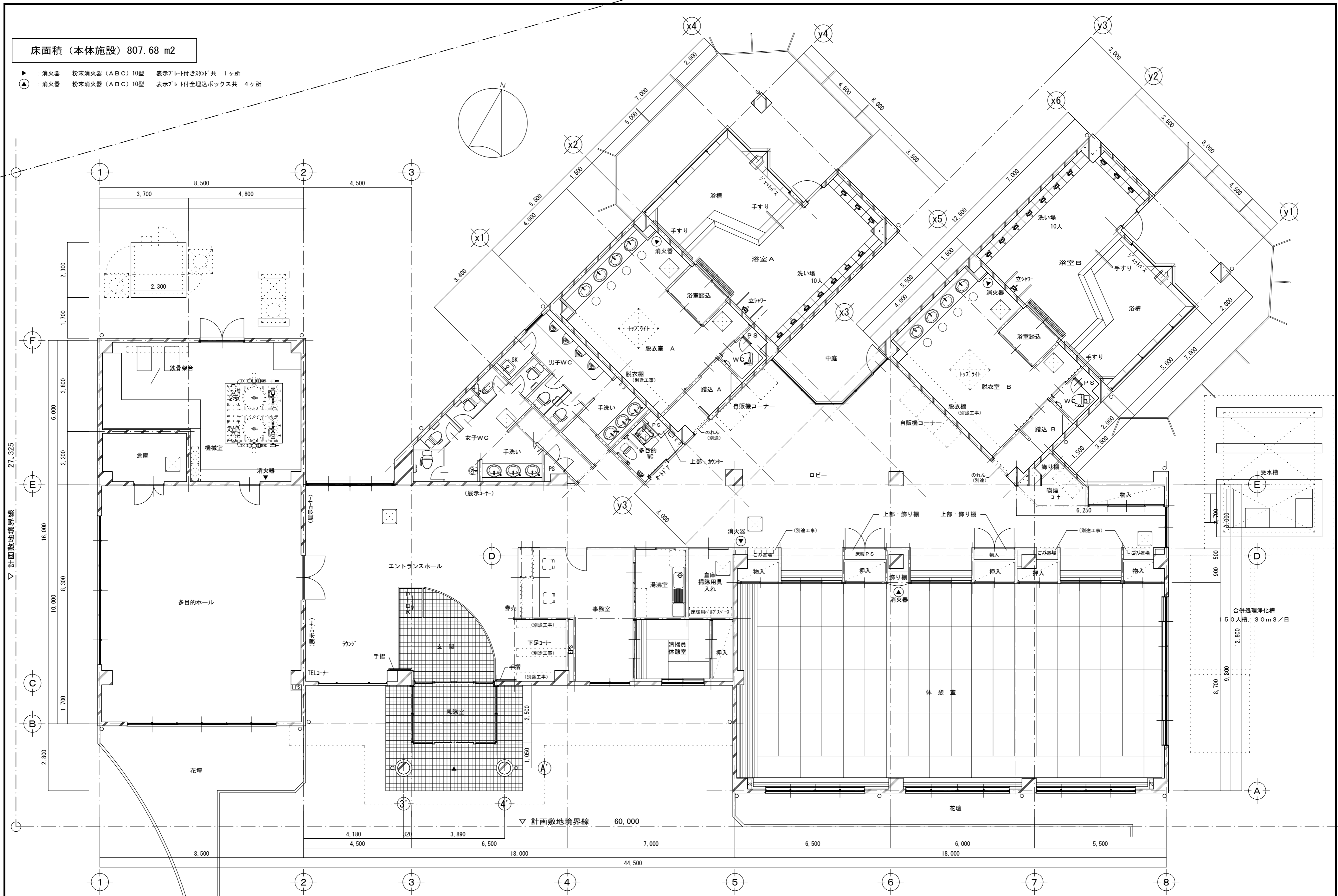
は工事エリアを示す。

床面積		敷地面積 57,825.98 m ²							
敷地面積		57,825.98 m ²							
建築面積		申請建築物	①ごみ焼却場	②管理棟A	③変電所	④管理棟B	⑤トイレ棟	⑥東屋	合計
床面積	B 3		1,204.74 m ²						1,204.74 m ²
	B 2		819.62 m ²						819.62 m ²
	B 1		2,178.02 m ²						2,178.02 m ²
	F 1	807.68 m ²	8,096.59 m ²	766.84 m ²	180.00 m ²	28.16 m ²	25.20 m ²	9.00 m ²	9,904.47 m ²
	F 2		3,793.25 m ²	600.99 m ²					4,394.24 m ²
	F 3		2,256.17 m ²	748.24 m ²					3,004.41 m ²
	F 4		2,200.33 m ²						2,200.33 m ²
	F 5		1,216.12 m ²						1,216.12 m ²
	F 6		208.05 m ²						208.05 m ²
	P 1		27.72 m ²						27.72 m ²
合計	807.68 m ²	22,000.61 m ²	2,116.07 m ²	180.00 m ²	28.16 m ²	25.20 m ²		25,157.72 m ²	

建ぺい率	19.32%
容積率	43.50%

床面積（本体施設）807.68 m²

- ▶ : 消火器 粉末消火器（ABC）10型 表示プレート付き対応 共 1ヶ所
- ▲ : 消火器 粉末消火器（ABC）10型 表示プレート付全埋込ボックス 共 4ヶ所



新潟市建築設計協同組合				新潟地区広域清掃事務組合				工事名		図名	
理事長	審査	チーフ	設計					亀田焼却場附属施設（新田舟の里）建設 工事		平面図	
								年月日	縮尺	図面番号	
								2003. 11. 25	S=1:100	A-15	

記号	形式	冷凍能力 (KW)	加熱能力 (KW)	冷水温度		温水温度		冷(温)水量 (L/min)	冷却水温度 入口(°C)	冷却水量 (L/min)	熱媒水量 (L/min)	損失水頭			電源容量			燃料	制御方式	台数	備考
				入口(°C)	出口(°C)	入口(°C)	出口(°C)					冷(温)水 (KPa)	冷却水 (KPa)	熱媒 (KPa)	相	V	KVA				
RH-1	温水だき(一重効用)	140	140	12	7	50	55	365	35	1200	576	61	42	39	3	200	0.7	温水(8.8-8.3°C)	○オンオフ・ハイロー・比例	1	1. 本機は一重効用とする。 2. 本体は((20RT+20RT)の組合せ形とする。 3. 補機動力盤は付属し(熱媒ポンプ1.5KW、冷却水ポンプ5.5KW、冷水ポンプ3.7KW)機械室内設置とする。 4. 遠方操作盤(集中制御用)は付属とし、機械室内補機動力盤内に組み込みとする。 5. 補機動力盤は進相コンテ`ンサー・漏電遮断器付とする。 6. 基礎は標準基礎とし別途建築工事とする。 7. 地震感知器、凍結防止用装置は付属とする。 8. 防振パットは付属とする。

記号	形式	冷却能力 (KW)	電動機			冷却水温度		冷却水温度 °C	冷却水量 (L/min)	騒音値 (dB(A))	台数	設置場所	設計用標準震度	備考
			相	V	kw	入口(°C)	出口(°C)							
CT-1	対交流形(低騒音形)	336	3	200	2.2	35	31	27	1200	60.5	1	○屋上	○1.5	1. 騒音値は「日本冷却塔工業会基準」による。騒音値の測定点の位置は(○水平・45°)とする。 2. アンカーボルトはステンレス製とする。 3. スプリング防振架台は付属とする。 4. 組立てボルト及びナットはステンレス製又は溶融亜鉛メッキとする。 5. コンクリート基礎は別途建築工事とする。 6. 薬液注入装置(ソーラー式)は付属する(薬剤1シーズン共)。

記号	台数				合計	備考
	床置形 露出形	天井吊形 隠ぺい形	カセット形 2方向	カセット形 4方向 ヒールトイン形		
FCU-2						1. 天井形及びカセット形のスイッチ(パイロットランプ付)は29ヶ付属とする。 2. 流量調節弁は付属とする。 3. 天井隠ぺい形の吹出口(天井形は吸込口共)は付属品としない。 4. カセット形のフェイスは薄型(10mm以下)とする。 5. 天井吊形のエアフィルターは床置形に準ずる。 6. 天井隠ぺい形は機外静圧10mmAqとする。 7. 冷水入口温度7°C、温水入口温度55°Cとする。
FCU-3			1		1	
FCU-4			1		1	
FCU-6		1	16	2	19	
FCU-8		2	2	4	8	

記号	形式	冷房能力 (KW)	暖房能力 (KW)	風量 (m³/h)	水量 (L/min)	電動機			台数	系統	備考
						相	V	kw			
CHC-1	ダクト接続形	2.6	8.5	1,390	18				2	廊下給気用	加湿組込タイプ
CHC-2	ダクト接続形	1.0	3.1	510	7				2	脱衣室給気用	
CHC-3	ダクト接続形	3.1	9.9	1,670	20				2	浴室給気用	

記号	形式	熱交換能力 (KW)	一次側温度		水量 (L/min)	二次側温度		水量 (L/min)	台数	系統	備考
			入口(°C)	出口(°C)		入口(°C)	出口(°C)				
HE-1	プレート形	1,369	125	95	654	78	88	1,962	1	高温水	ステンレス製
HE-2	プレート形	114	88	78	163	40	48	230	1	床暖房	

名称	記号	仕様	電動機				台数	系統	備考	
			相	V	kw	極				
冷却水ポンプ	PCD-1	80mmφ1,200L/min 15mH2O	3	200	5.5	2	1	CT-1	1. 防振架台は付属とする。 2. 基礎は建築工事とする。	
冷温水ポンプ	PCH-1	65mmφ 365L/min 24mH2O	3	200	3.7	2	1	FCU	1. 防振架台は付属とする。 2. 基礎は建築工事とする。	
温水ポンプ	PH-1	100mmφ1,499L/min 16mH2O	3	200	7.5	2	1	全体	1. 防振架台(PH-1, PH-2)は付属とする。 2. 基礎は建築工事とする。 3. PH-3~PH-4はラインポンプとする。	
	PH-2	65mmφ 572L/min 9mH2O	3	200	1.5	2	1	RH-1		
	PH-3	40mmφ 78L/min 10mH2O	3	200	0.4	2	1	床暖房一次		ラインポンプ
	PH-4	32mmφ 105L/min 24mH2O	3	200	1.5	2	1	床暖房二次		ラインポンプ

名称	記号	規格	仕様	系統	台数	備考
	TE-2	密閉形	容量 21L W400φ mm L mm H 636 mm 最高使用圧力 0.6MPa	冷温水	1	
	TE-3	密閉形	容量 6L W300φ mm L mm H 555 mm 最高使用圧力 0.6MPa	床暖房	1	
ヘッダー	H-1	HHS(温水往)	250φ×2610L:配管用炭素鋼管(黒)、架台525H		1	1. タッピングは別図参照。 2. コンクリート基礎は別途建築工事とする。 3. 防錆は溶融亜鉛メッキ仕上とする。
	H-2	HHR(温水還)	250φ×2610L:配管用炭素鋼管(黒)、架台525H		1	
	H-3	(エア抜用ト`レン)	100φ×1050L:配管用炭素鋼管(黒)、ブラケット架台、タッピング(上部)20φ×6 (下部)25φ		1	

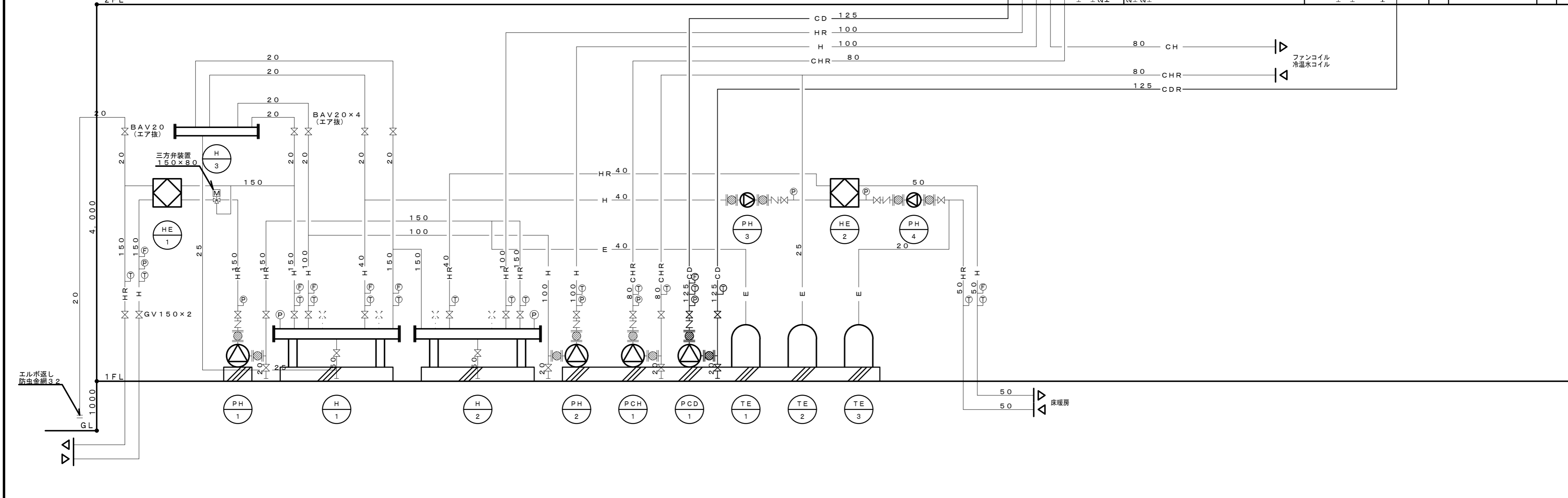
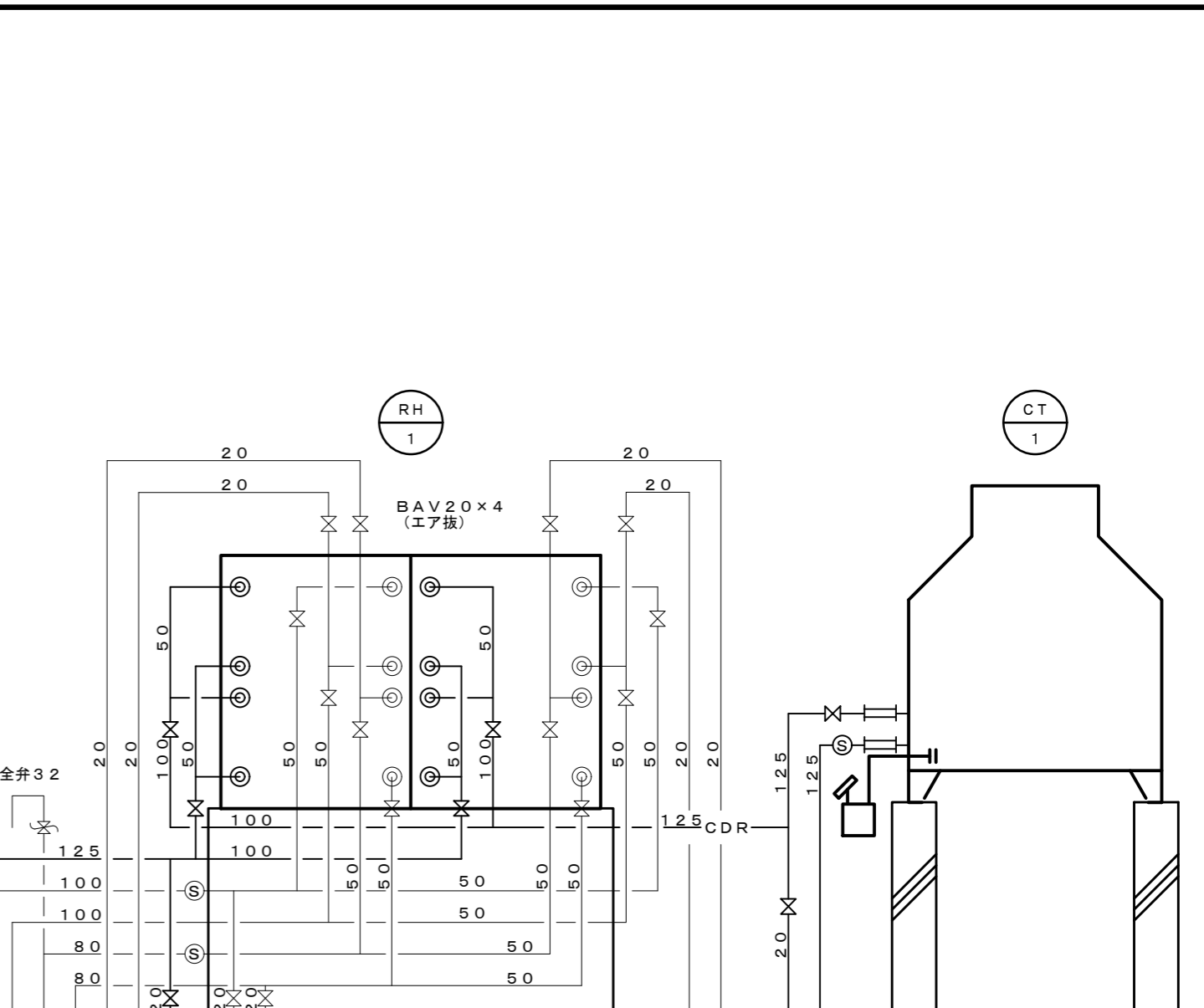
名称	記号	形式	設置方式	仕様	電動機				系統・設置場所	台数	備考
					相	V	kw	極			
斜流送風機	FDS-1	消音ボックス付、耐湿タイプ	天井吊形	250φ 1,390m³/h 静圧 50Pa	単	100	0.4	2	一般給気用	2	1. 羽根基準外径250φ(呼び番号11/2以下の遠心送風機は電動機直結形でもよい。 2. ダクト接続用フランジを付属する。 3. 軸流・斜流送風機の電動機の耐熱温度は40°C以上とする。 4. FDS-1~3は給気タイプ'を使用する。
	FDS-2	消音ボックス付、耐湿タイプ	天井吊形	200φ 510m³/h 静圧 50Pa	単	100	0.09	2	脱衣室給気用	2	
	FDS-3	消音ボックス付、耐湿タイプ	天井吊形	250φ 1,670m³/h 静圧 50Pa	単	100	0.4	2	浴室給気用	2	
	FDE-1	消音ボックス付	天井吊形	200φ 530m³/h 静圧 50Pa	単	100	0.09	2	男子便所・女子便所排気用	2	
	FDE-2	消音ボックス付、耐湿タイプ	天井吊形	200φ 510m³/h 静圧 90Pa	単	100	0.09	2	脱衣室排気用	2	
	FDE-3	消音ボックス付、耐湿タイプ	天井吊形	250φ 1,670m³/h 静圧 90Pa	単	100	0.4	2	浴室排気用	2	
換気扇	FV-1	天井埋込形、低騒音タイプ		100φ 100m³/h 静圧 20Pa	単	100	0.02		湯沸室・掃除用具入れ・脱衣便所	2	1. FV-4はステンレス製ウェザーカバー(防虫金網付)を、付属する。
	FV-2	天井埋込形、低騒音タイプ		100φ 150m³/h 静圧 20Pa	単	100	0.02		倉庫	1	
	FV-3	天井埋込形、低騒音タイプ		150φ 450m³/h 静圧 20Pa	単	100	0.05		喫煙コーナー	5	
	FV-4	壁取付形、電気シャッタータイプ		250φ 900m³/h 静圧 20Pa	単	100	0.03		機械室	1	
	FV-5	パイプファン		150φ 100m³/h 静圧 20Pa	単	100	0.03		受水槽ポンプ室	1	
全熱交換ユニット	FEX-1	天井埋込形、フルフラットインテリアタイプ		100φ 100m³/h 静圧 50Pa	単	100	0.04		事務室・清掃員休憩室	2	1. スイッチは運転表示ランプ付とする。
	FEX-2	天井埋込形、加湿器組込型		200φ 600m³/h 静圧 50Pa	単	100	0.2		多目的ホール・休憩室(1)。(2)。(3)	5	

器具表		機器表		機器表		
CH	冷温水往管	配管用炭素鋼々管・白	RH 1	温水英吸収冷温水機	H 1	温水往ヘッダー
CHR	冷温水還管	配管用炭素鋼々管・白	CT 1	冷却塔	H 2	温水還ヘッダー
H	温水往管	配管用炭素鋼々管・白	PCD 1	冷却水ポンプ	H 3	ドレンヘッダー
HR	温水還管	配管用炭素鋼々管・白	PCH 1	冷却水ポンプ	TE 1	膨張タンク：一次側系統
CD	冷却水往管	ステンレス鋼々管	PH 1	温水ポンプ：全体	TE 2	膨張タンク：RH-1系統
CDR	冷却水還管	ステンレス鋼々管	PH 2	温水ポンプ：RH-1系統	TE 3	膨張タンク：床暖房系統
E	膨張管	配管用炭素鋼々管・白	PH 3	温水ポンプ：床暖房一次系統	TE 4	膨張タンク：融雪系統
			PH 4	温水ポンプ：床暖房二次系統	CID FCU	ファンコイルユニット：天埋ダクト形
			HE 1	熱交換器：高温水系統	CK2 FCU	ファンコイルユニット：天吊カセット形（2方向）
			HE 2	熱交換器：床暖房系統	CIB FCU	ファンコイルユニット：ビルトインカセット形
					CHC 1	冷温水コイル：廊下給気用
					CHC 2	冷温水コイル：脱衣室給気用
					CHC 3	冷温水コイル：浴室給気用

注意事項

1. 機器用基礎は全て建築工事とする。
2. 補給水管は接続まで衛生設備とする。

RH 1	冷温水：BAV50×4，Yスト80，耐震フレキ50×4
CT 1	冷却水：BV100×4，耐震フレキ50×8
H 1	温水：BAV50×4，Yスト100，耐震フレキ50×4
H 2	水抜き：BAV20×3
CT 1	冷却水：BV125，耐震フレキ125×2，Yスト125
H 1	水抜き：BAV20
PCD 1	冷却水：BV125×2，CV125（ウイング），FJ125（球型）×2
H 1	水抜き：BAV20
PCH 1	冷温水：BV80，CV80（ウイング），FJ80（球型）×2
H 1	水抜き：BAV20
PH 1	温水：BV150，CV150（ウイング），FJ150（球型）×2
PH 2	水抜き：BAV20
PH 3	温水：BAV40，CV40（ウイング），FJ40（球型）×2
PH 4	温水：BAV50×2，CV50（ウイング），FJ50（球型）×2
H 1	温水：BV150×2，BV100，BAV50，BAV40
H 2	水抜き：BAV50
H 1	温水：BV150，BV100，BAV50，BAV40
H 2	水抜き：BAV50



配管系統図 縮尺NO. SCALE

PCD 1 冷却水 : BV125×2, CV125 (ウイング), FJ125 (球型) ×2
水抜き : BAV20

H 1 温水 : BV150×2, BV100, BAV50, BAV40
水抜き : BAV50

PCH 1 冷温水 : BV80, CV80 (ウイング), FJ80 (球型) ×2
水抜き : BAV20

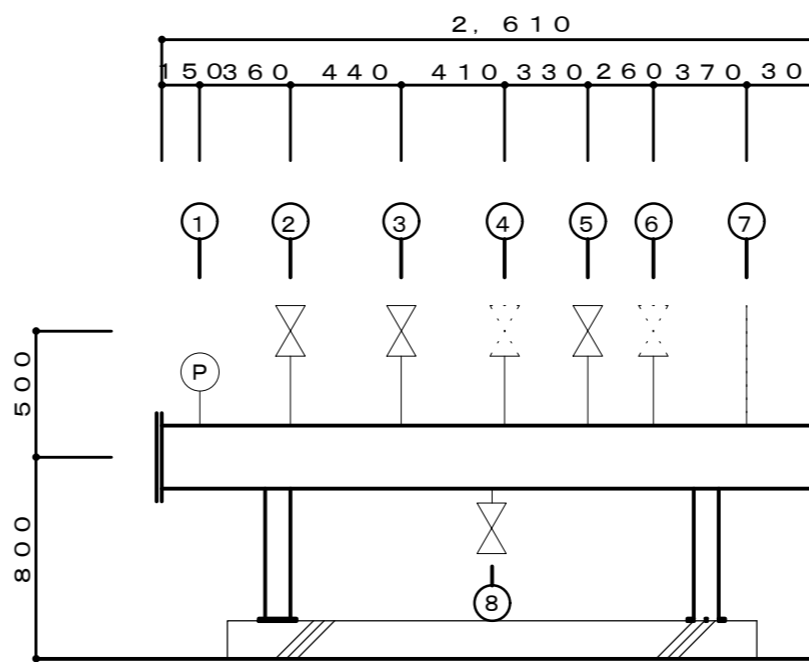
H 2 温水 : BV150, BV100, BAV50, BAV40
水抜き : BAV50

PH 1 温水 : BV150, CV150 (ウイング), FJ150 (球型) ×2
水抜き : BAV20

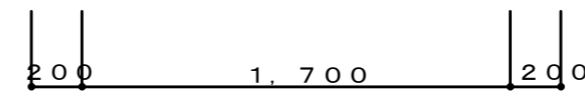
PH 2 温水 : BV100, CV100 (ウイング), FJ100 (球型) ×2
水抜き : BAV20

PH 3 温水 : BAV40, CV40 (ウイング), FJ40 (球型) ×2

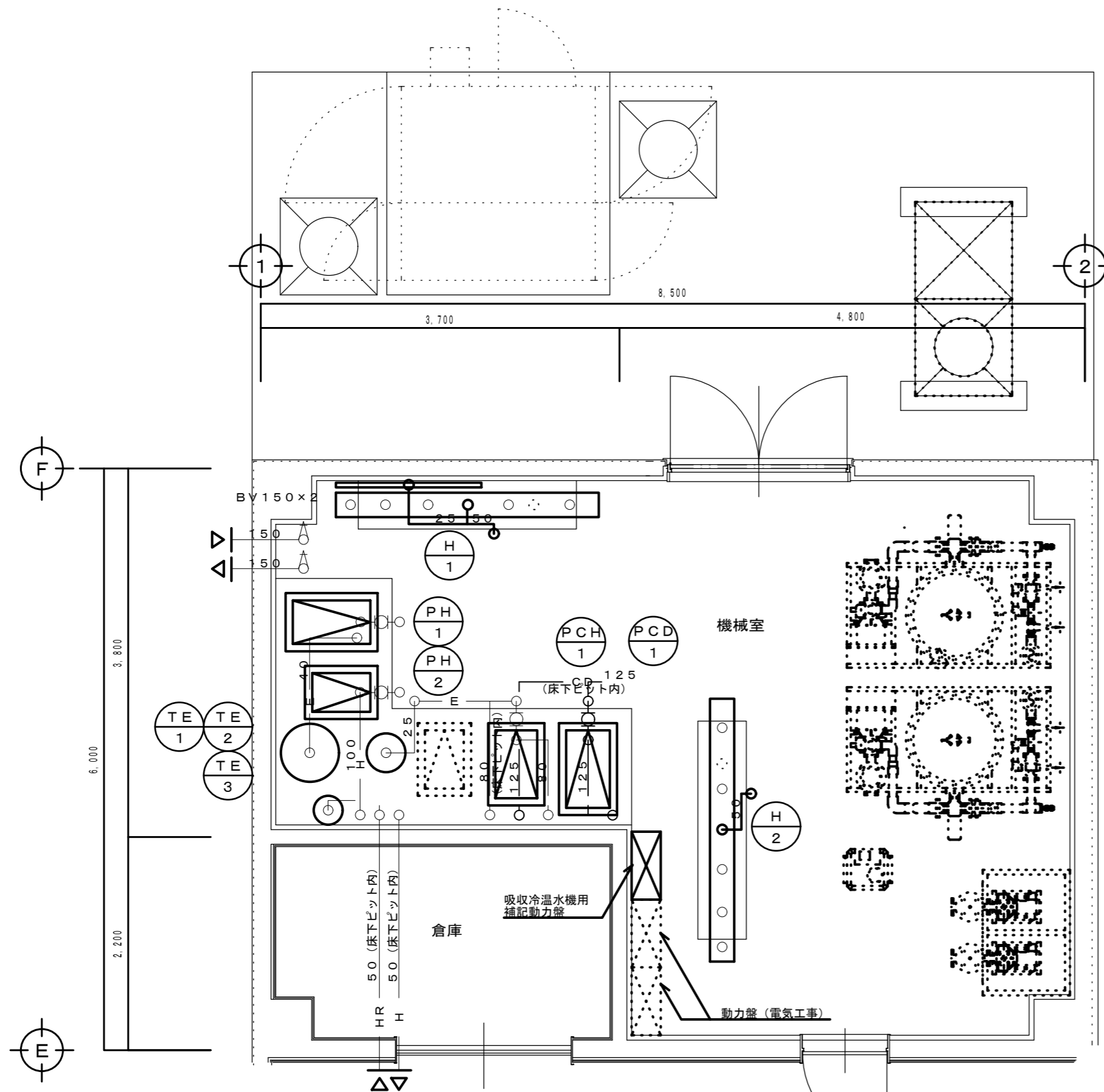
PH 4 温水 : BAV50×2, CV50 (ウイング), FJ50 (球型) ×2



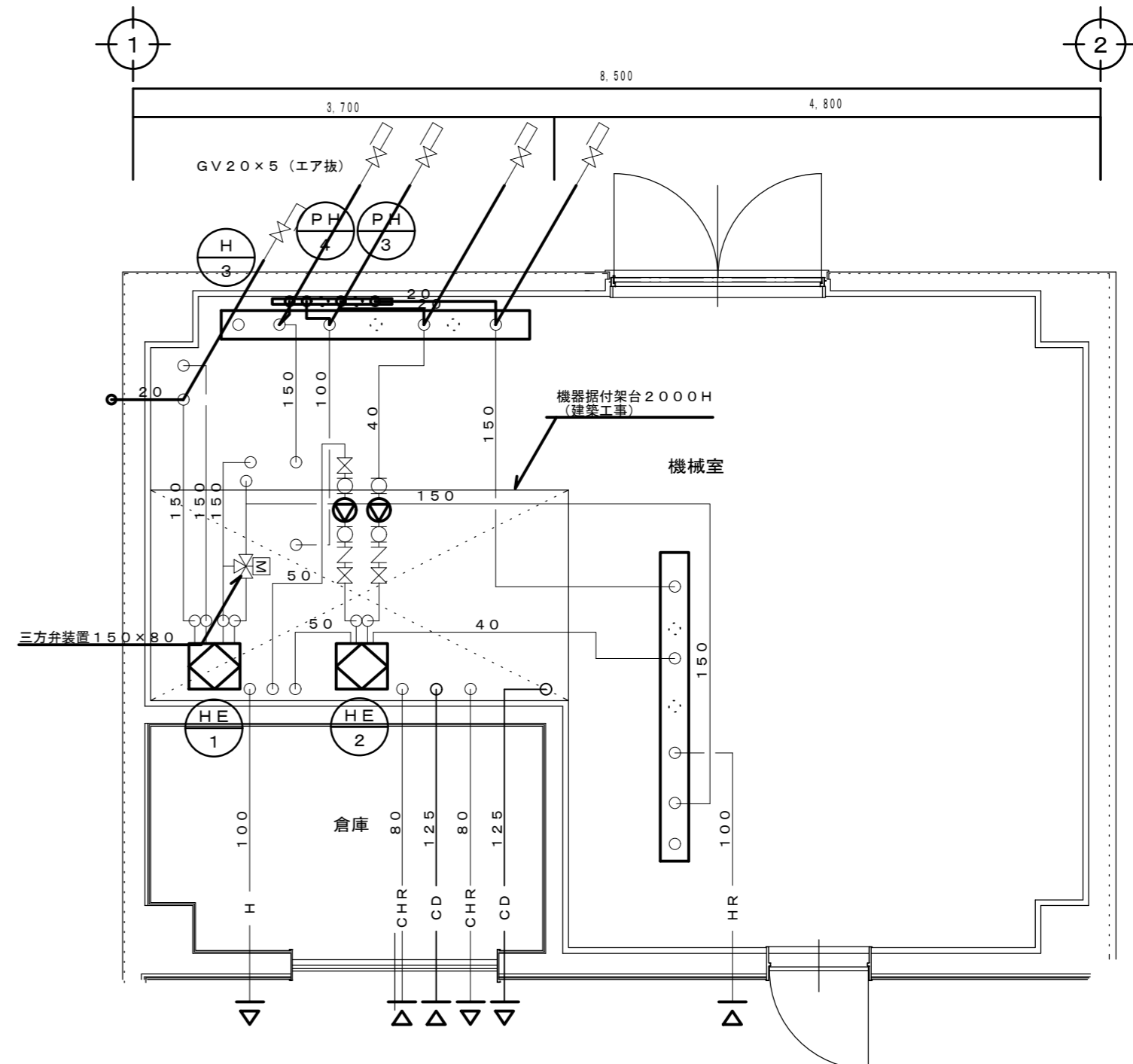
番号	系統名	口径	水量
①	圧力計	15φ	
②	PH-1	150φ	1499ℓ/min
③	PH-2 (RH)	100φ	572ℓ/min
④	PHW-1 (一般浴槽昇温)	100φ	688ℓ/min
⑤	PH-3 (床暖房)	40φ	78ℓ/min
⑥	PHW-3 (貯湯槽)	50φ	161ℓ/min
⑦	バイパス	150φ	1499ℓ/min
⑧	ドレン	50φ	



冷温水ヘッダー詳細図 縮尺 1 : 30



注記) 1. 図中斜線 部分は床下ピットを示す。
2. 機器用基礎は建築工事とする。
機械室床配管詳細図 縮尺 1 : 50



機械室天井配管詳細図 縮尺 1 : 50

新潟市建築設計協同組合

新潟地区広域清掃事務組合

工事名

図名

理事長

審査

チーフ

設計

亀田焼却場付属施設(新田舟の里)建設機械設備 工事

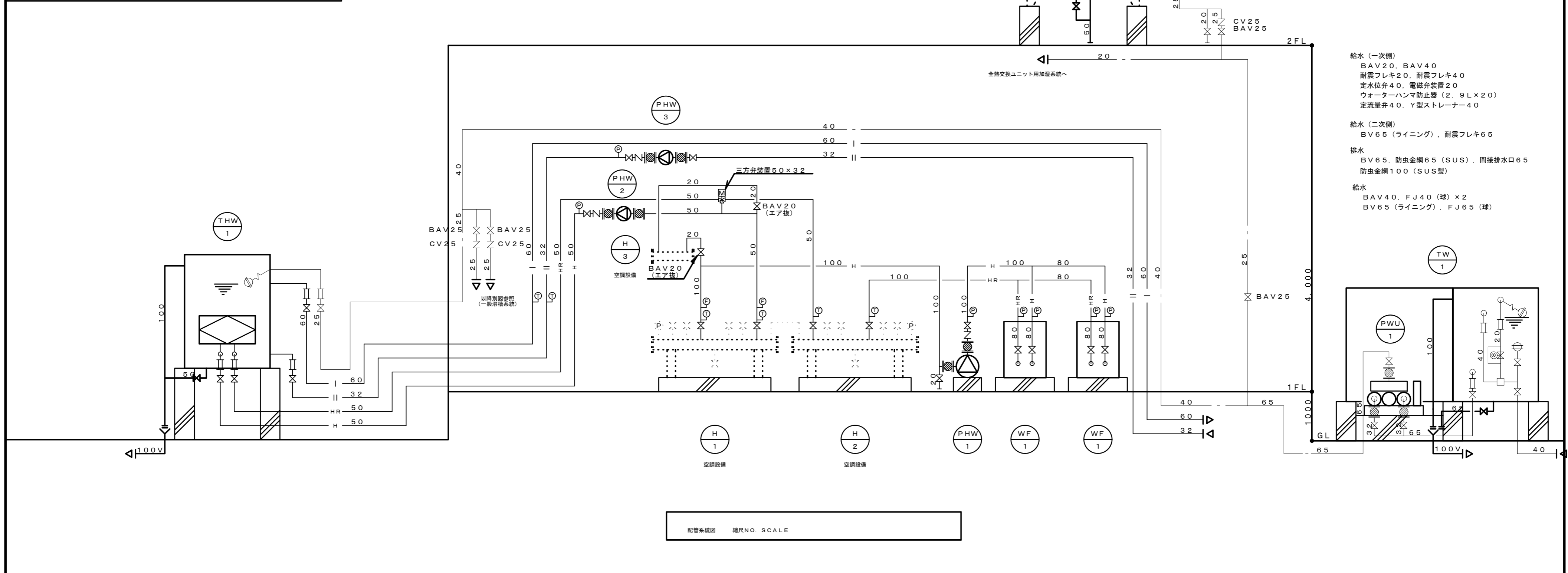
空気調和設備 機械室配管詳細図

年月日 2002. 10. 31 縮尺 1:50 図面番号 M-31

凡例	
給水管	屋内：ポリ粉体ライニング鋼管PB 地中埋設：耐衝撃性硬質塩化ビニル管H1VP
給湯往管	ステンレス鋼々管
給湯還管	ステンレス鋼々管
温水往管	配管用炭素鋼々管・白
温水還管	配管用炭素鋼々管・白
雑排水管	硬質塩化ビ管VP・VU
汚水管	硬質塩化ビ管VP・VU
ボール弁	直結部0.98MPa、その他0.49MPa (50mm以下)
パタフライ弁	JIS0.98MPa (65mm以上)
チャッキ弁	JIS0.98MPa
フレキシブル継手	円筒型
フレキシブル継手	玉型
ボールタップ	
温度計	
圧力計	
瞬間流量計タッピング	
Y型ストレーナー	
注意事項	
1. 機器用基礎は全て建築工事とする。	
2. 給水用ボール弁(埋設除く、50以下)はコア付とする。	
3. 給水用埋設ボール弁はボール止水栓とする。	

機器表		器具表	
TW 1	受水タンク (FRP製・ポンプ室付)	CT 1	給水: BAV20×2, 耐震フレキ20×2
FWL 1	加圧給水ポンプユニット	CT 1	ドレン: BAV50
FWL 1		WF 1	水抜き: BAV20
FWL 1	貯湯槽 (FRP製)	WF 1	加熱: BV80×2
PHW 1	温水ポンプ: 大浴槽用循環循環	WF 2	加熱: BV65×2, FJ65 (球型) ×2
PHW 2	温水ポンプ: 貯湯槽循環	PHW 1	給水: BAV25, 耐震フレキ25, BT25
PHW 3	温水ポンプ: 一般給湯循環	PHW 1	給湯: BV65, 耐震フレキ65, 耐震フレキ32
WF 1	大浴槽ろ過装置	PHW 1	加熱: BAV50×2, FJ50×500L×2
WF 2	露天浴槽ろ過装置	PHW 1	ドレン: GV50, 防虫金網100
CT 1	冷却塔: 空調工事	PHW 1	加熱: BV100, CV100 (衝撃吸収), FJ100 (球型) ×2
H 1	温水往ヘッダー: 空調工事	PHW 2	水抜き: BAV20
H 2	温水還ヘッダー: 空調工事	PHW 2	給湯: BAV50, CV50, FJ50 (球型) ×2
H 3	ドレンヘッダー: 空調工事	PHW 3	給湯: BAV50×2, CV50, FJ50 (球型) ×2
		H 1	加熱: BV100, BAV50
		H 2	加熱: BV100, BAV50

器具表	
WF 1	昇温: BV80×2
WF 2	昇温: BV65×2, FJ65 (球型) ×2



- 給水 (一次側)
BAV20, BAV40
耐震フレキ20, 耐震フレキ40
定水位弁40, 電磁弁装置20
ウォーターハンマ防止器 (2.9L×20)
定流量弁40, Y型ストレーナー40
- 給水 (二次側)
BV65 (ライニング), 耐震フレキ65
- 排水
BV65, 防虫金網65 (SUS), 間接排水口65
防虫金網100 (SUS製)
- 給水
BAV40, FJ40 (球) ×2
BV65 (ライニング), FJ65 (球)

新潟市建築設計協同組合				新潟地区広域清掃事務組合				工事名		図名	
理事長	審査	チーフ	設計					亀田焼却場付属施設 (新田舟の里) 建設機械設備 工事		衛生設備 配管系統図	
								年月日	縮尺	図面番号	
								2002.10.31	NO. SCALE	M-7	

WF 1 × 2 加熱 : BV80×2

H 1 加熱 : BV100, BAV50

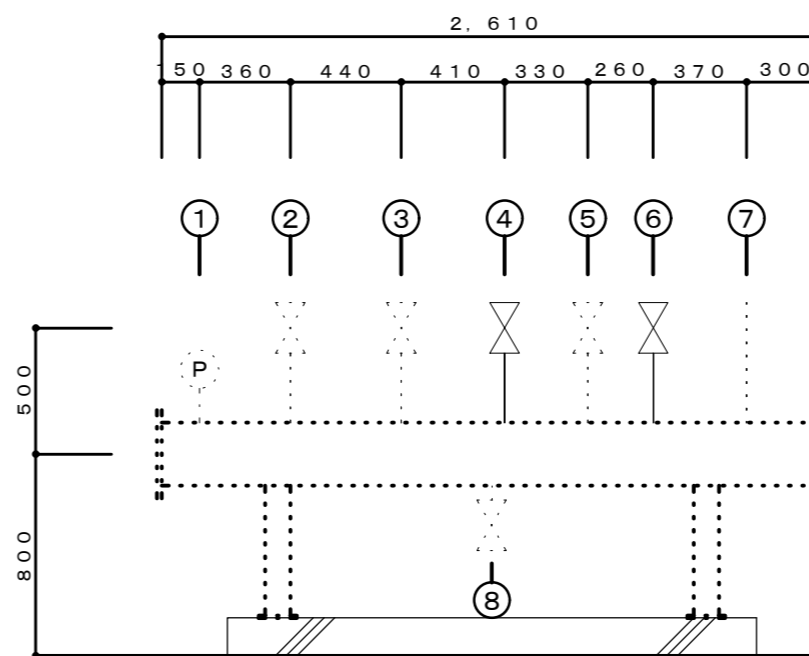
THW 1 給水 : BAV25, 耐震フレキ25, BT25
給湯 : BV65, 耐震フレキ65, 耐震フレキ32
加熱 : BAV50×2, 耐震フレキ50×2
ドレン : BAV50, 防虫金網100

H 2 加熱 : BV100, BAV50

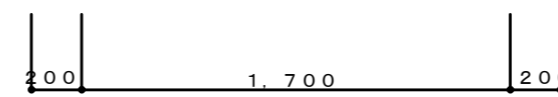
PHW 1 加熱 : BV100, CV100 (衝撃吸収), FJ100 (球型) × 2
水抜き : BAV20

PHW 2 給湯 : BAV50, CV50, FJ50 (球型) × 2

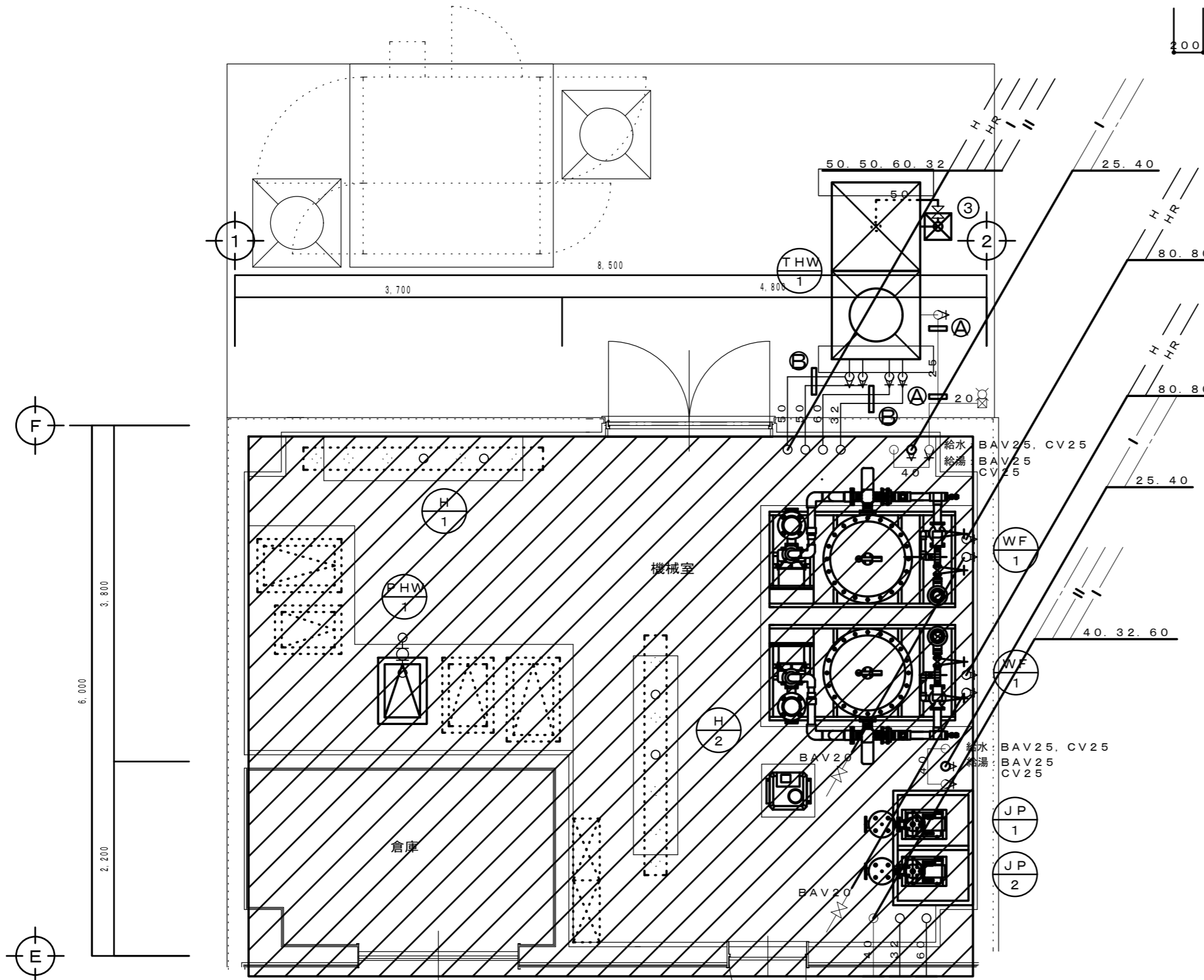
PHW 3 温水 : BAV32×2, CV32, FJ32 (球型) × 2



番号	系統名	口径	水量
①	圧力計	15φ	
②	PH-1	150φ	1499ℓ/min
③	PH-2 (RH)	100φ	572ℓ/min
④	PHW-1 (一般浴槽昇温)	100φ	688ℓ/min
⑤	PH-3 (床暖房)	40φ	78ℓ/min
⑥	PHW-3 (貯湯槽)	50φ	161ℓ/min
⑦	バイパス	150φ	1499ℓ/min
⑧	ドレン	50φ	

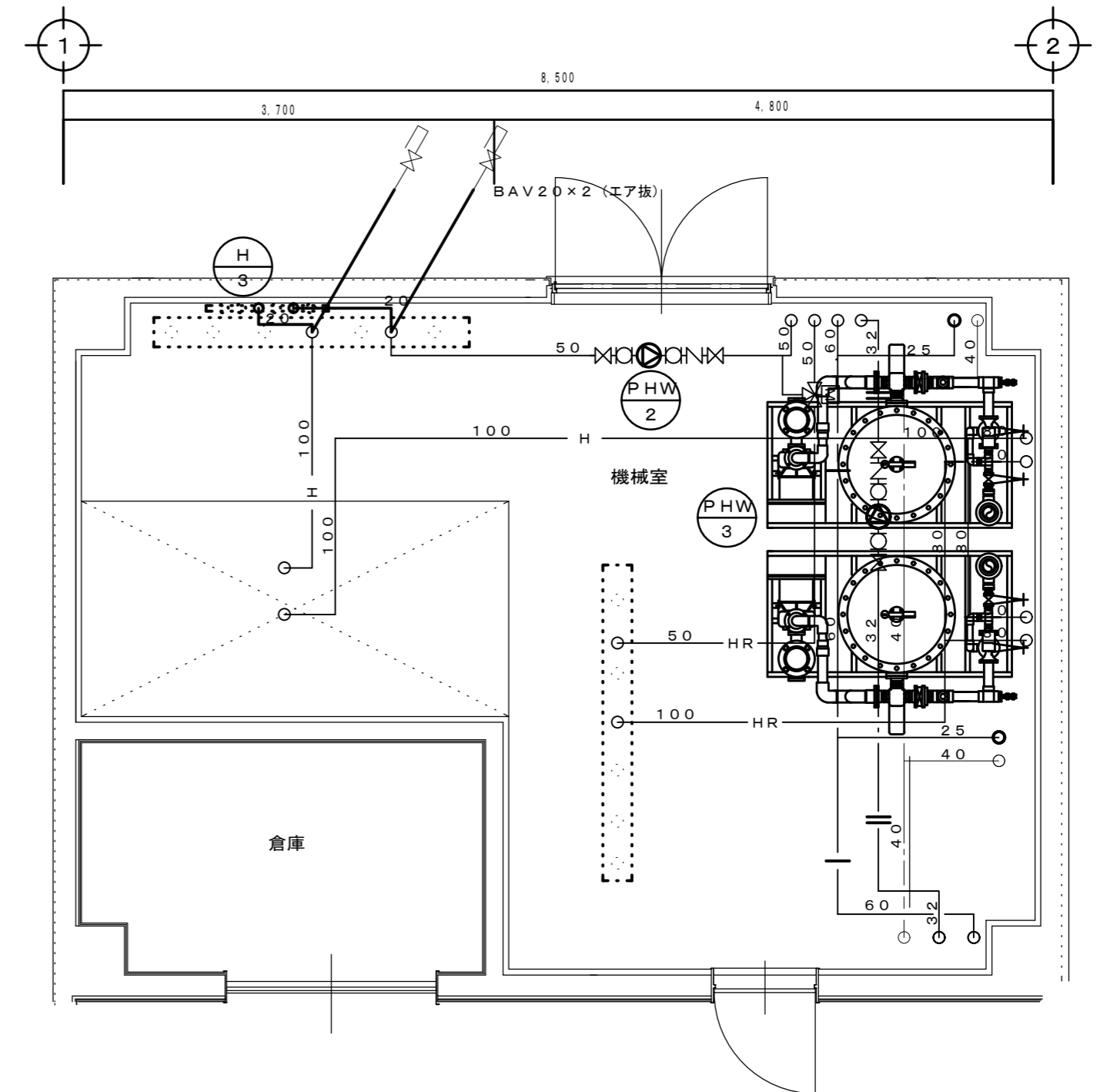


冷温水ヘッダー詳細図 縮尺 1 : 30



注記 1. 図中斜線部分には床下ピットを示す。
2. 機器用基礎は建築工事とする。

機械室床配管詳細図 縮尺 1 : 50



機械室天井配管詳細図 縮尺 1 : 50

新潟市建築設計協同組合

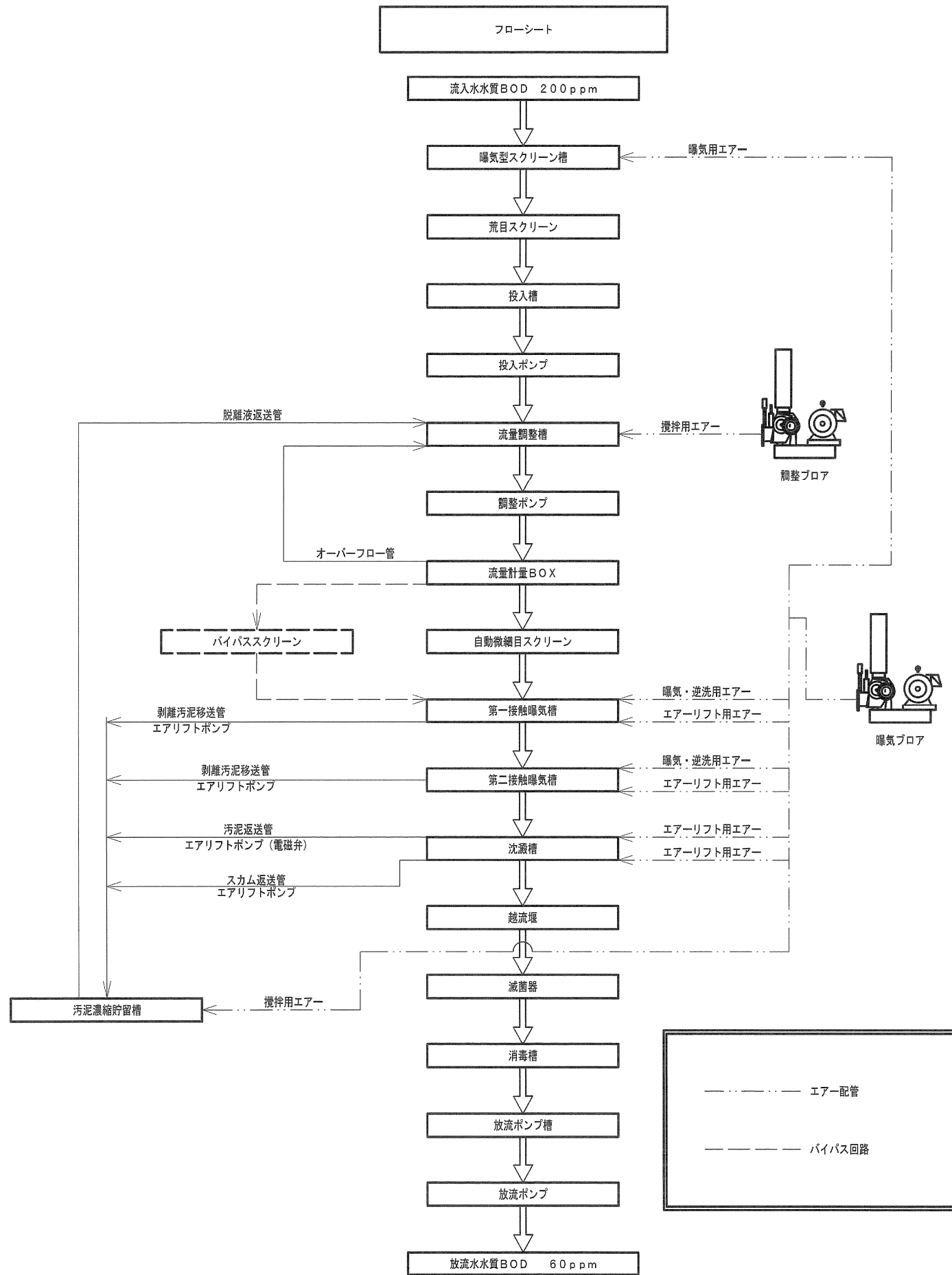
新潟地区広域清掃事務組合

工事名

図名

理事長 審査 チーフ 設計

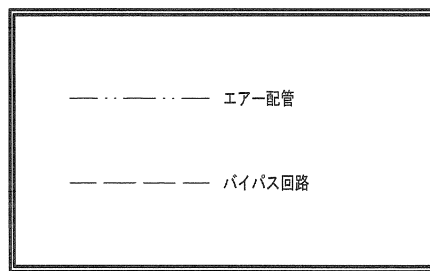
衛生設備 機械室詳細図
亀田焼却場付属施設 (新田舟の里) 建設機械設備工事 縮尺 1 : 30 図面番号 M-13

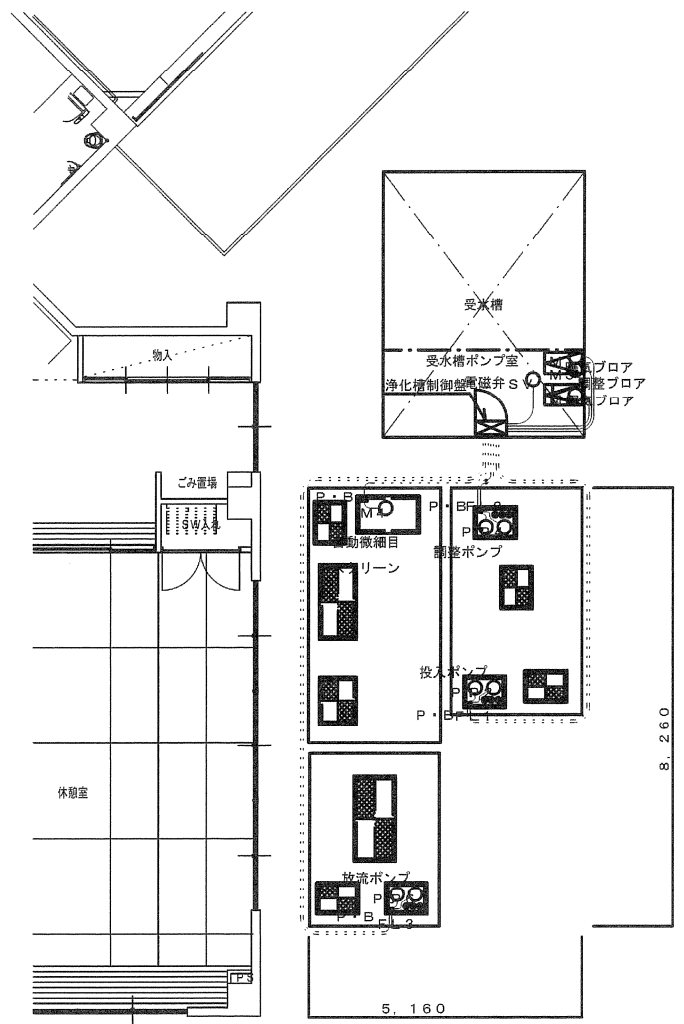


処理対象人員	150 人
日平均汚水量	30.0 t/日
流入水水質	BOD 200 ppm
放流水水質	BOD 20 ppm
処理方式	建設省告示第1292号第6ノニ 接触曝気方式

曝気型スクリーン槽	0.735 m ³
投入槽	2.499 m ³
流量調整槽	15.488 m ³
第一接触曝気槽	12.177 m ³
第二接触曝気槽	8.019 m ³
沈澱槽	7.582 m ³
消毒槽	1.176 m ³
放流ポンプ槽	1.82 m ³
汚泥濃縮貯留槽	5.121 m ³

曝気フロア	32φ 0.2kgf/cm ² 0.80m/分 0.75kw×2
調整フロア	25φ 0.2kgf/cm ² 0.35m/分 0.4kw×1
投入ポンプ	50φ 6.8m 0.14m/分 0.4kw×2
調整ポンプ	40φ 5.4m 0.10m/分 0.25kw×2
放流ポンプ	50φ 6.8m 0.14m/分 0.4kw×2
自動スクリーン	2.5mm目スクリーン 0.45m/分 0.025kw×1
エア-リフトポンプ	電磁弁とタイマーによる自動間欠運転

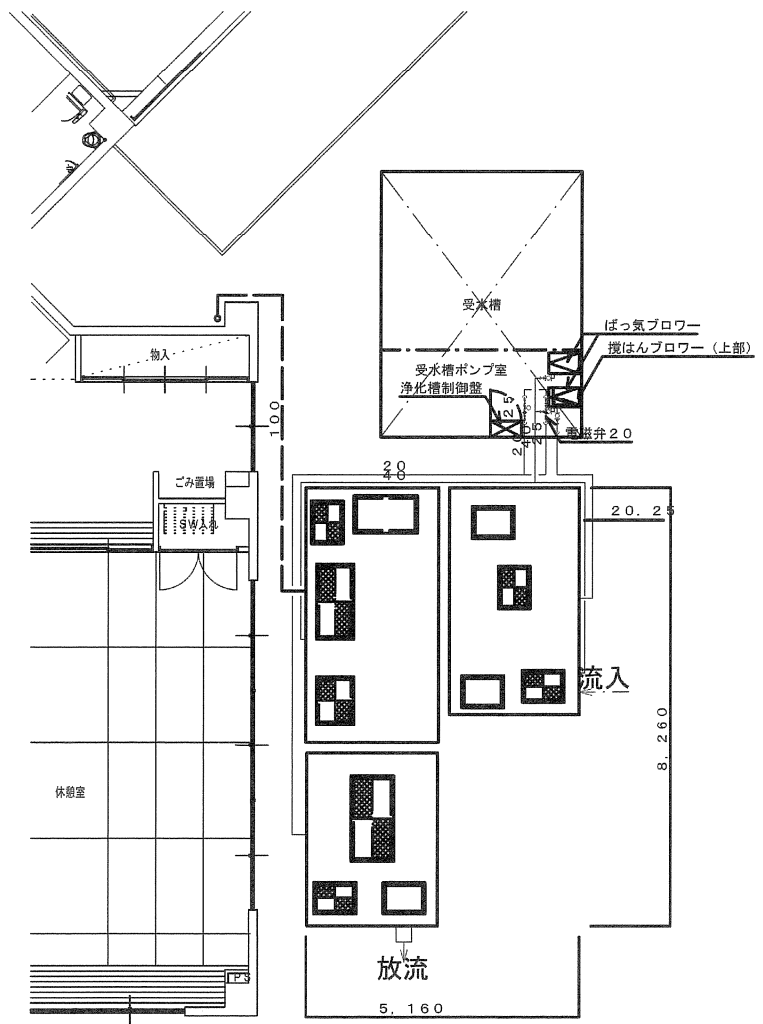




凡例

記号	仕様
—	電気配管 (露出)
—	電気配管 (槽内)
.....	電気配管 (土中)
(M)	モーター
(P)	ポンプ
(S)	電磁弁
(FL)	フロートスイッチ
⊠ P. B	プルボックス 200×100
⊠	動力制御盤

浄化槽電気配管 縮尺 1:100

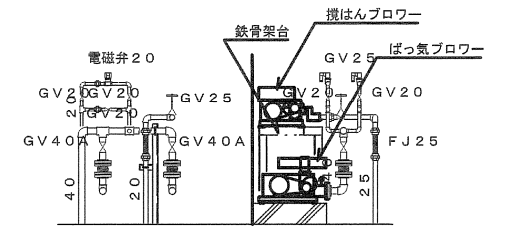
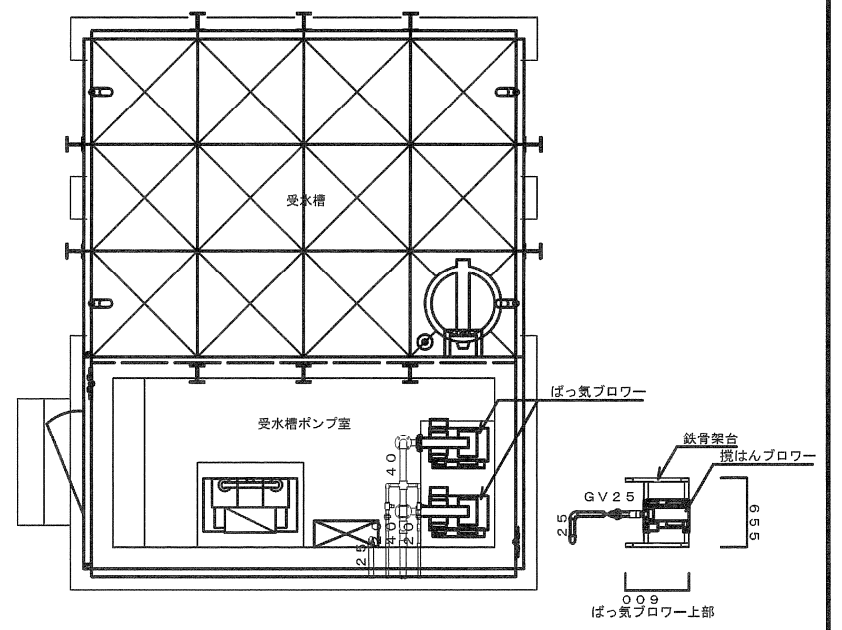


記号	名称	管材質	備考
—	送気管	配管用炭素鋼管 (白)	受水槽ポンプ室
—	流入及び放流管	硬質塩化ビニール管	地中埋設
—	臭突管	硬質塩化ビニール管	

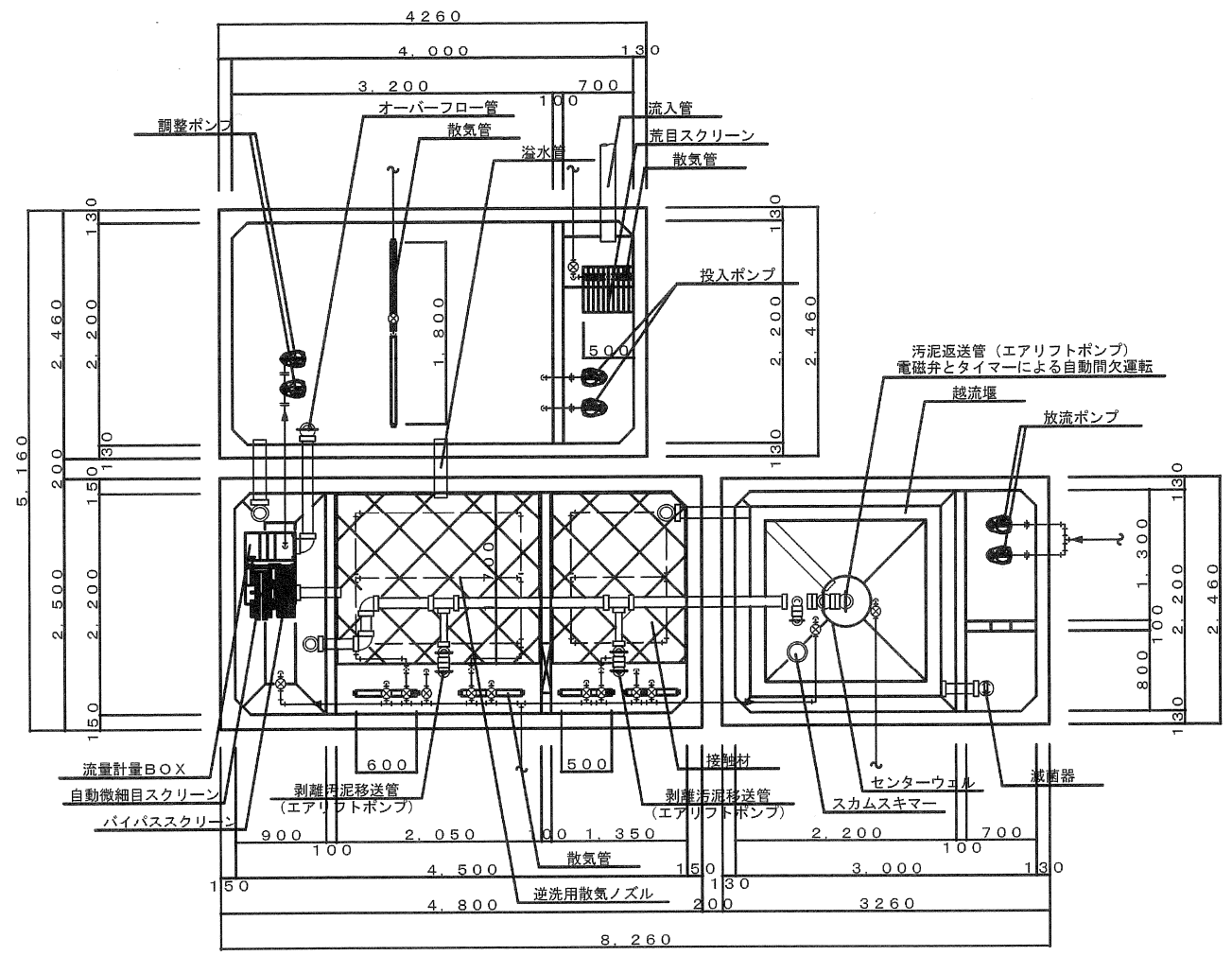
浄化槽送気配管 縮尺 1:100

配線リスト

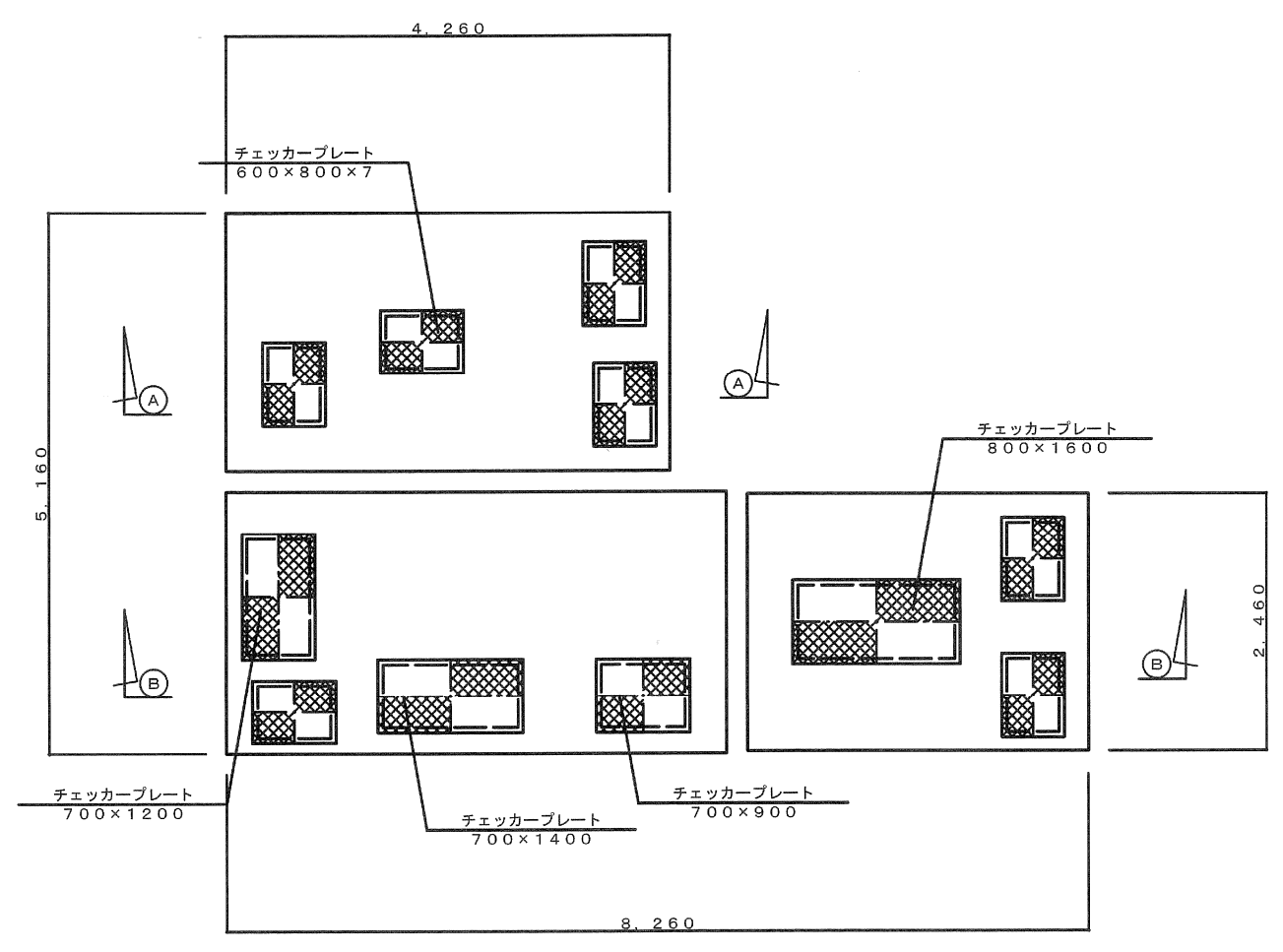
記号	名称	KW	電線	配管
M1	曝気ブローワー	0.75	EMCE2-4C	PF22
M2	曝気ブローワー	0.75	EMCE2-4C	PF22
M3	調整ブローワー	0.4	EMCE2-4C	PF22
M4	自動スクリーン	0.025	EMCE2-4C	FEP30
SV	電磁弁	0.1	EMCEE2-2C	PF22
P1	投入ポンプ	0.4	EMCE2-4C	FEP30
P2	投入ポンプ	0.4	EMCE2-4C	FEP30
FL1	フロートスイッチ	3ヶ	EMCEE2-5C	FEP30
P3	調整ポンプ	0.25	EMCE2-4C	FEP30
P4	調整ポンプ	0.25	EMCE2-4C	FEP30
FL2	フロートスイッチ	3ヶ	EMCEE2-5C	FEP30
P5	放流ポンプ	0.4	EMCE2-4C	FEP30
P6	放流ポンプ	0.4	EMCE2-4C	FEP30
FL3	フロートスイッチ	3ヶ	EMCEE2-5C	FEP30



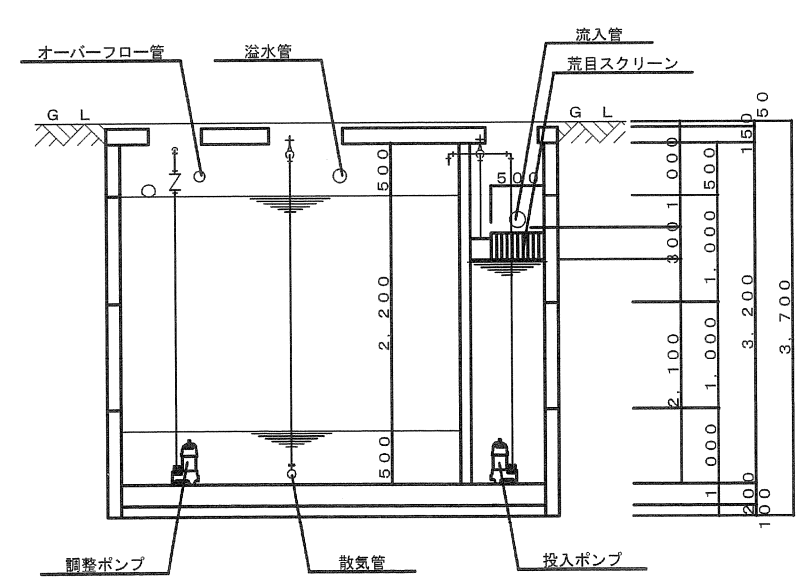
受水槽ポンプ室内詳細図 縮尺 1:50



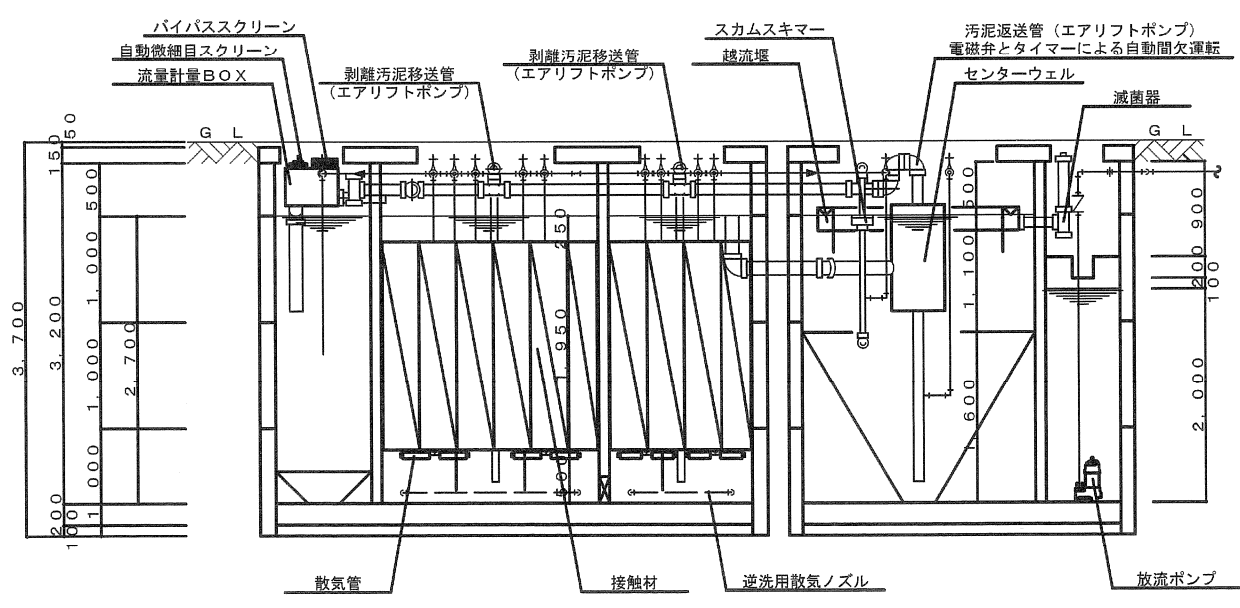
内部平面図 縮尺1:50



鉄蓋配置図 縮尺1:50



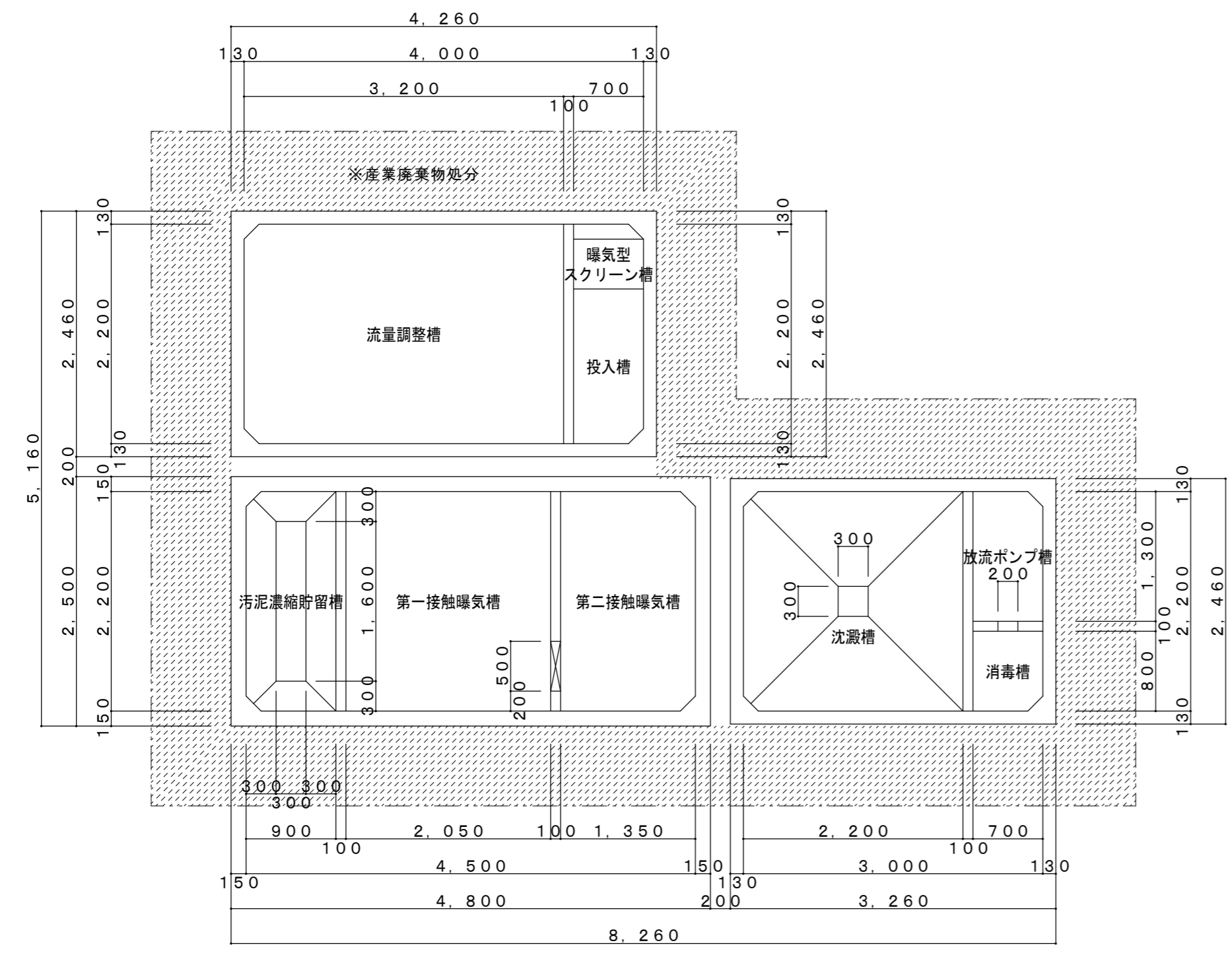
A A 内部断面図 縮尺1:50



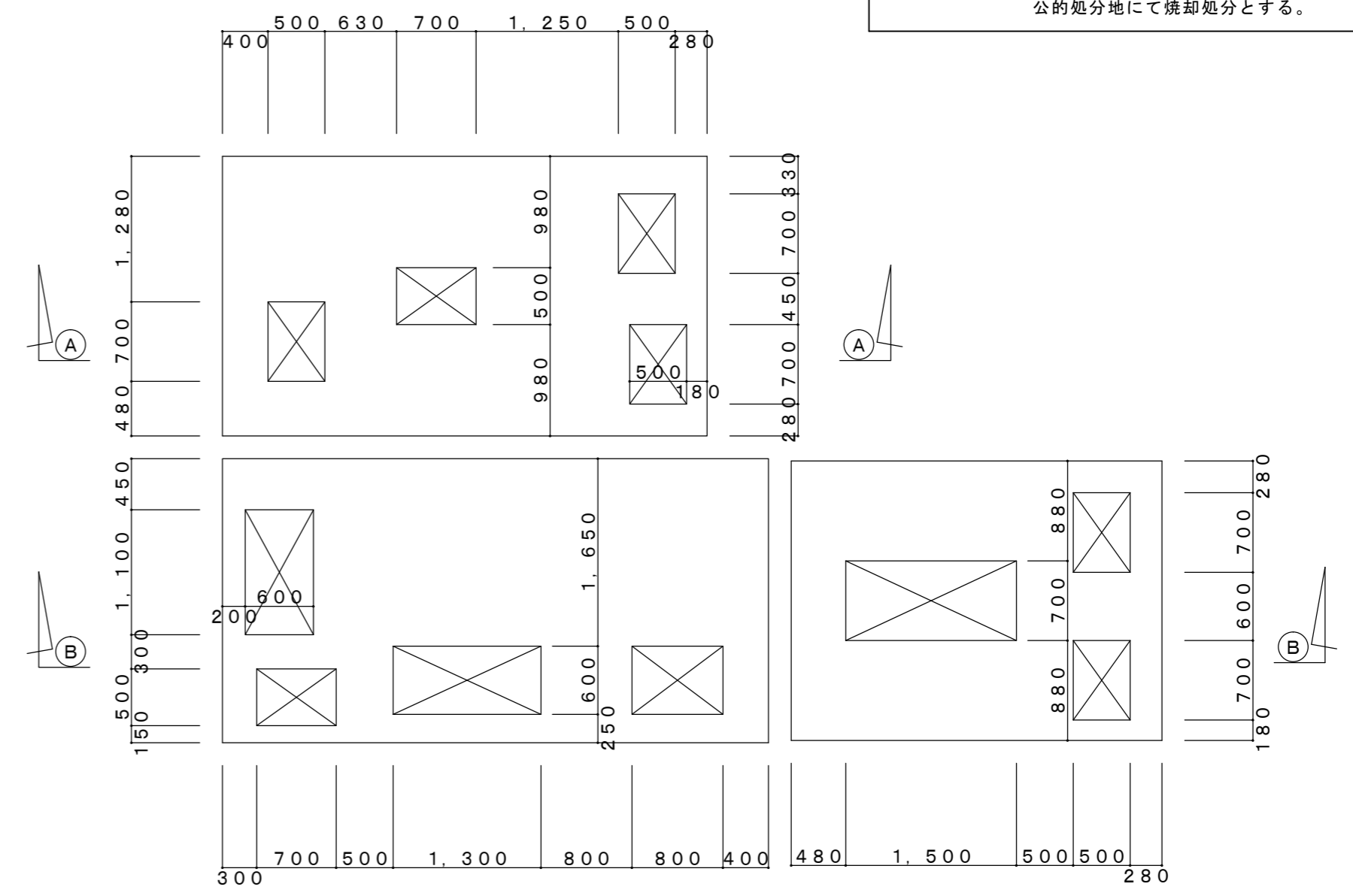
B B 内部断面図 縮尺1:50

新潟市建築設計協同組合				新潟地区広域清掃事務組合				工事名		衛生設備 浄化槽内部参考図		
理事長	審査	チーフ	設計					電田焼却場付属施設(新田舟の里)建設機械設備 工事		年月日	縮尺	図面番号
										2002.10.31	S=1:50	M-20

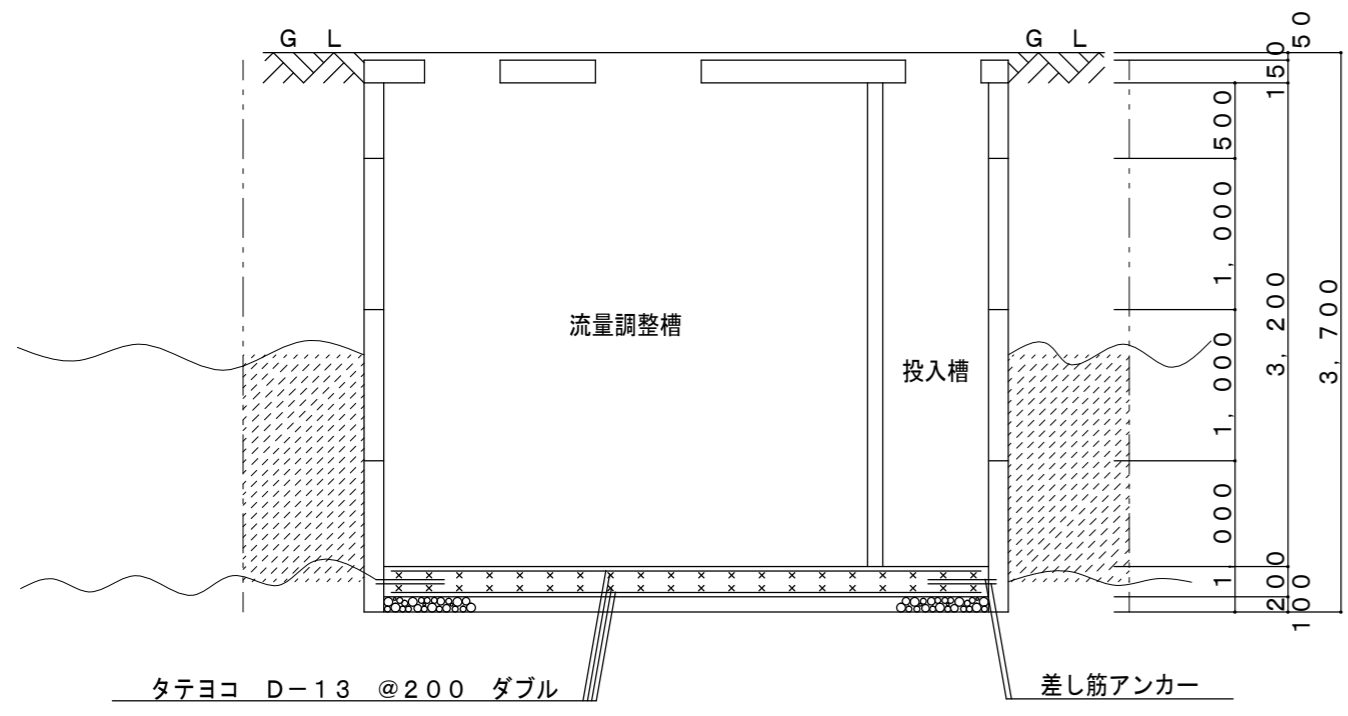
『産業廃棄物処分』
 ・発生産業廃棄物は、場外搬出・仮置き処置の上
 公的処分地にて焼却処分とする。



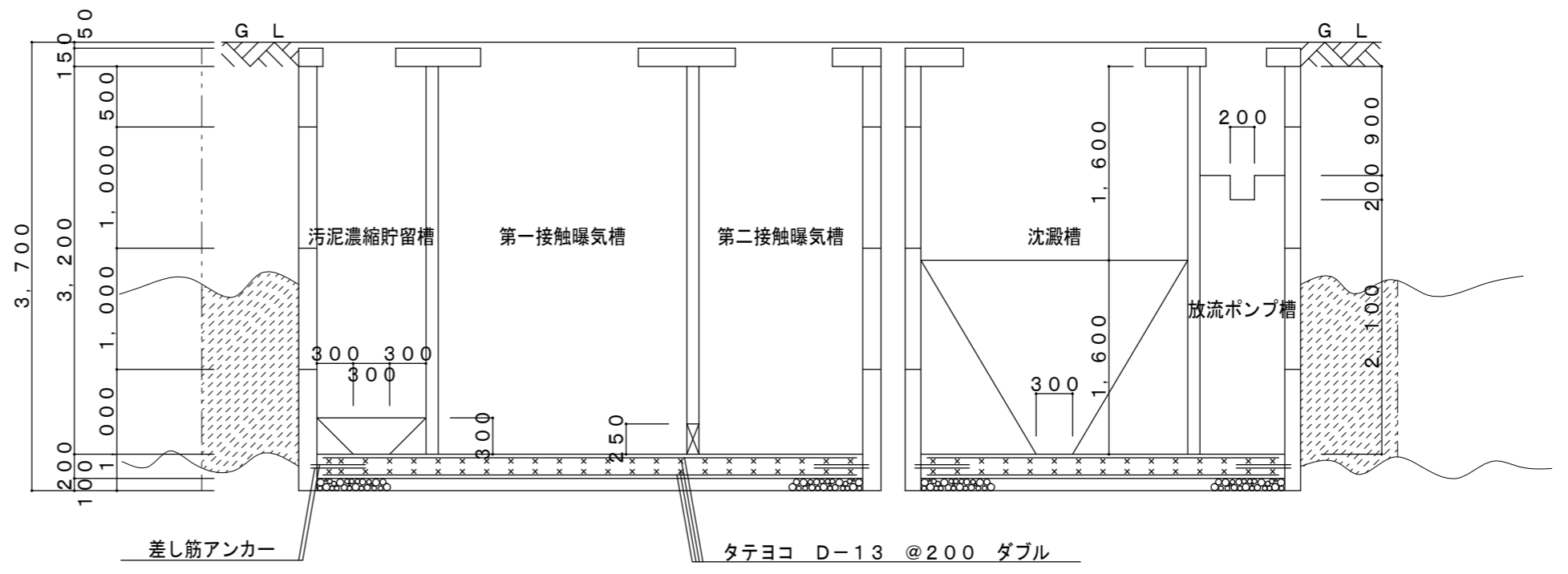
躯体平面図 縮尺 1 : 50



スラブ開口図 縮尺 1 : 50



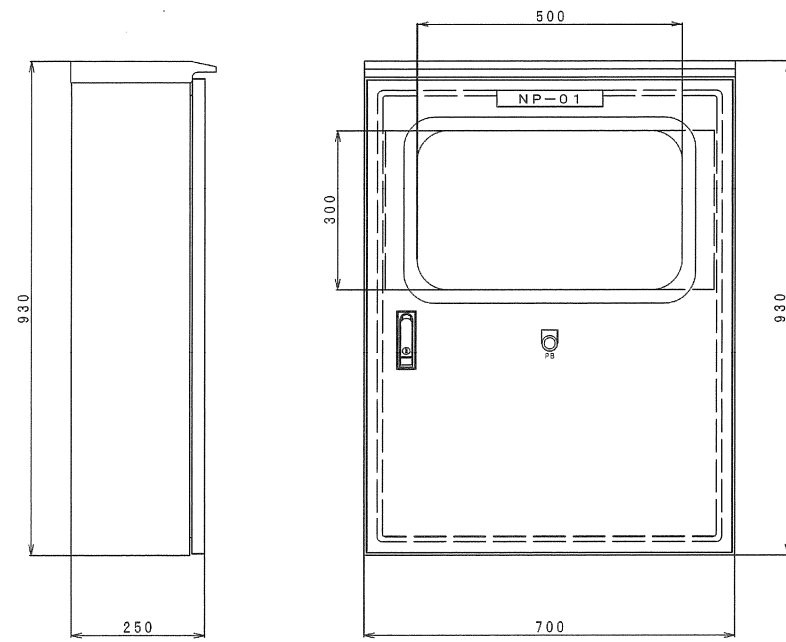
A A 躯体断面図 縮尺 1 : 50



B B 躯体断面図 縮尺 1 : 50

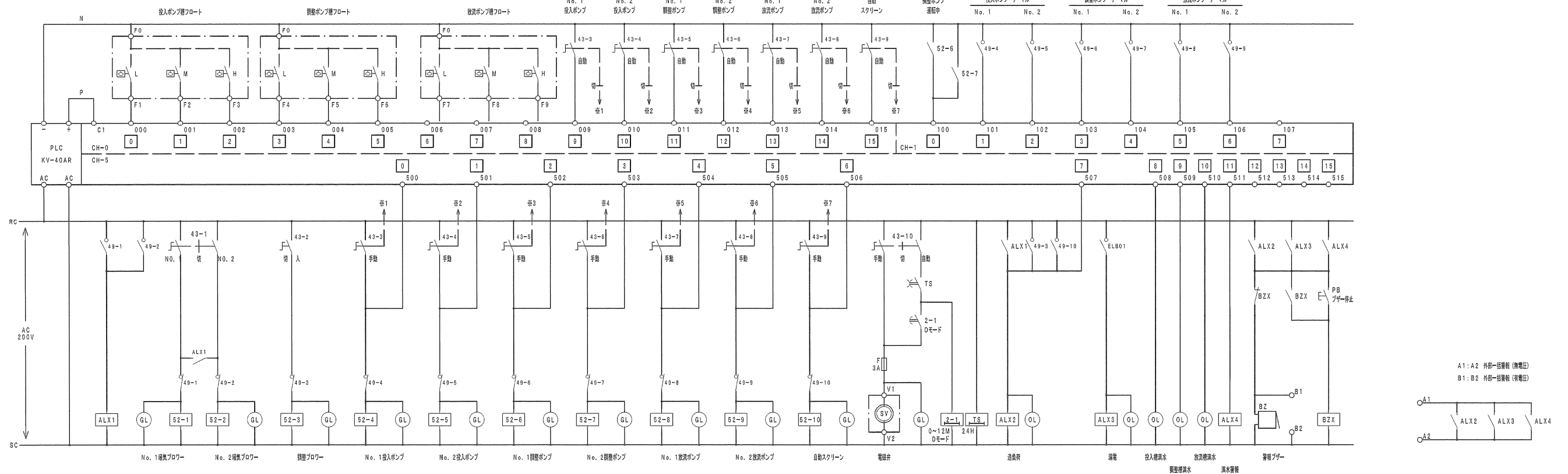
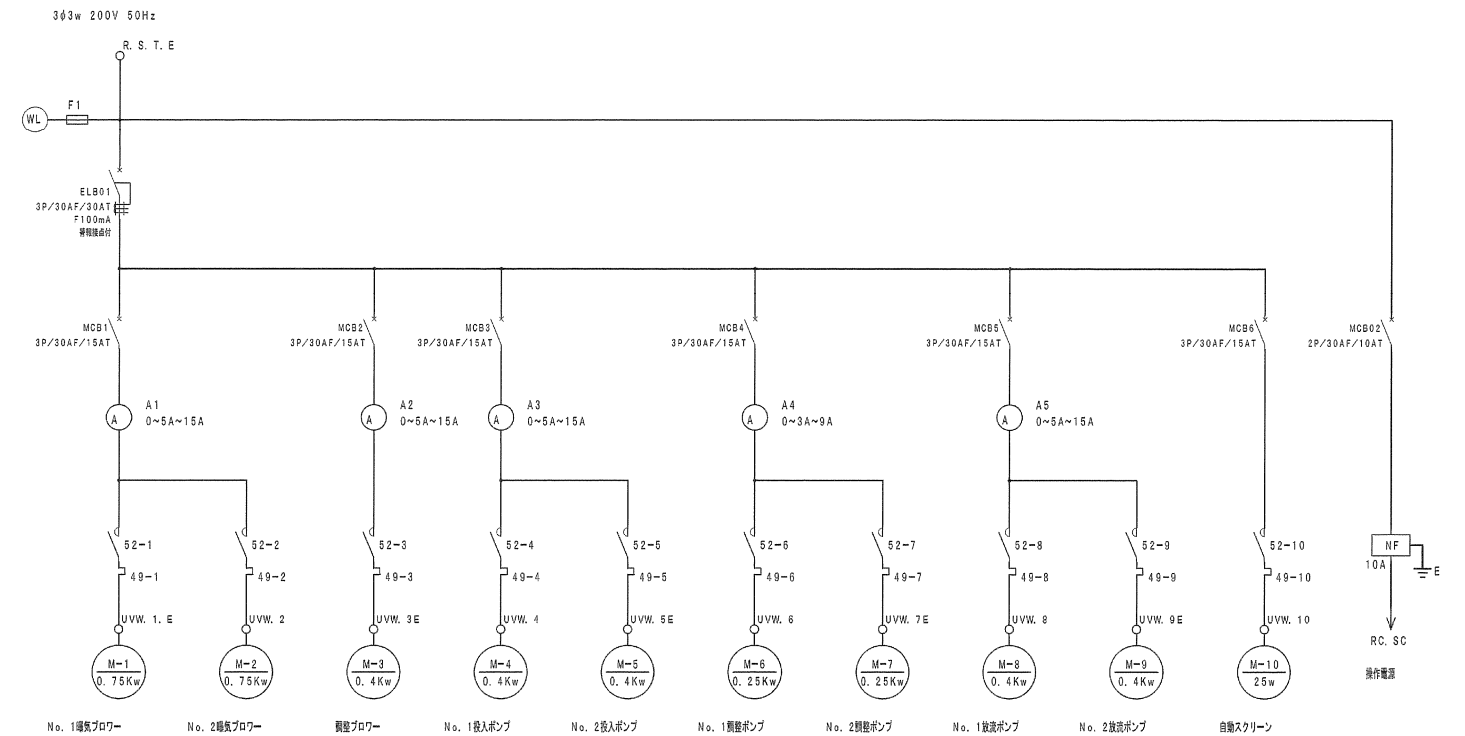
変更後

新潟市建築設計協同組合				新潟地区広域清掃事務組合				工事名		図名	
理事長	審査	チーフ	設計					亀田焼却場付属施設（新田舟の里）建設機械設備 工事	衛生設備 浄化槽構造参考図		
								年月日 2002.10.31	縮尺 S=1:50	図面番号 M-21	



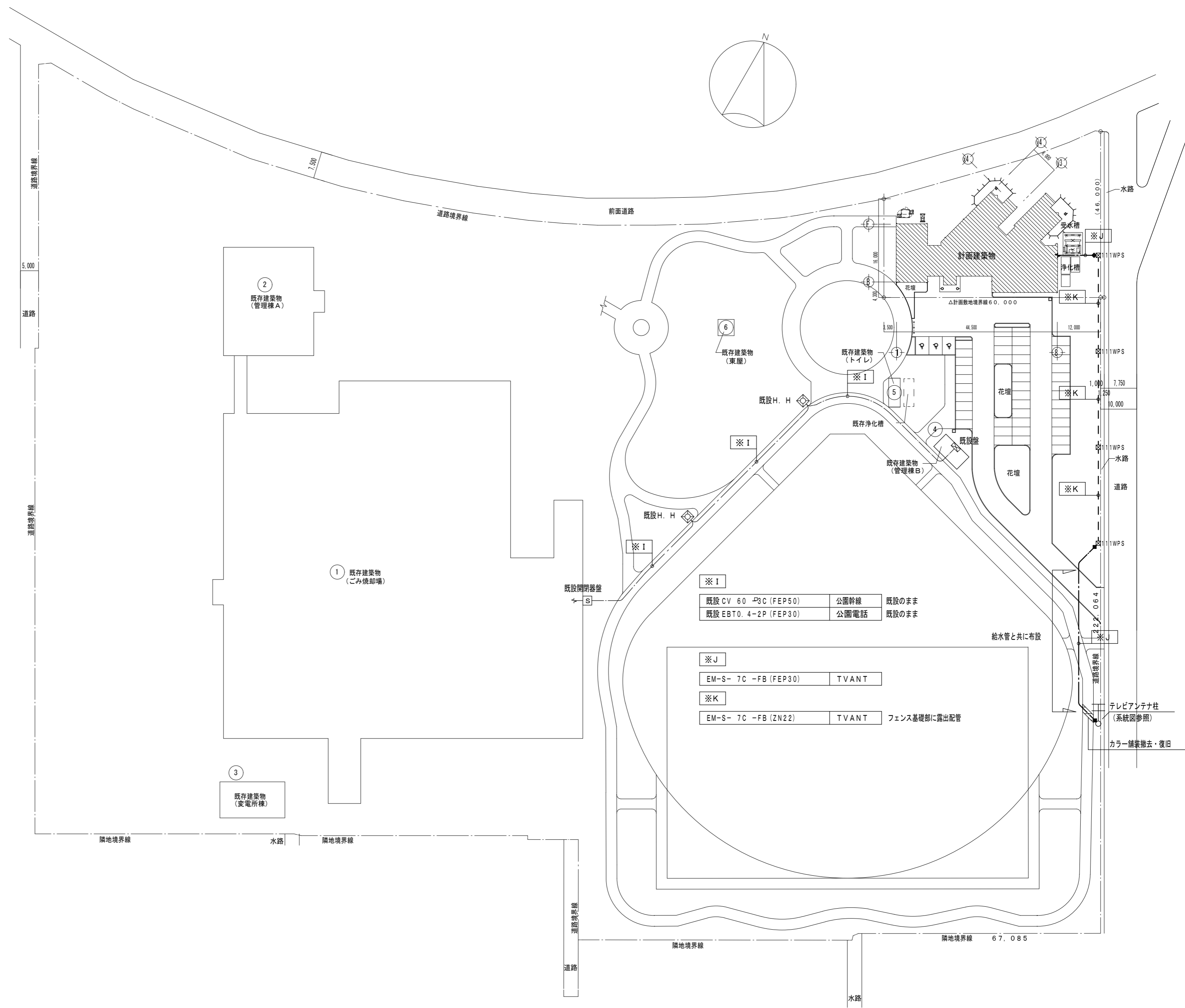
形式	屋外壁掛型	塗装色仕様
本体	SS t1.6	外面 2.5Y9/1 (半艶)
扉	SS t1.6	内面 2.5Y9/1 (半艶)
取付板	SS t2.3	取付板 2.5Y9/1 (半艶)

NP-No	NPサイズ	名板記入文字
NP-01	30-200	浄化槽制御盤
NP-1	12-40	電源
NP-2	12-40	過負荷
NP-3	12-40	漏電
NP-4	12-40	投入槽満水
NP-5	12-40	調整槽満水
NP-6	12-40	放流槽満水
NP-7	12-40	警報ブザー
NP-8	12-40	曝気ブロー
NP-9	12-40	調整ブロー
NP-10	12-40	投入ポンプ
NP-11	12-40	調整ポンプ
NP-12	12-40	放流ポンプ
NP-13	12-40	No. 1 曝気ブロー
NP-14	12-40	No. 2 曝気ブロー
NP-15	12-40	No. 1 投入ポンプ
NP-16	12-40	No. 2 投入ポンプ
NP-17	12-40	No. 1 調整ポンプ
NP-18	12-40	No. 2 調整ポンプ
NP-19	12-40	No. 1 放流ポンプ
NP-20	12-40	No. 2 放流ポンプ
NP-21	12-40	自動スクリーン
NP-22	12-40	電磁弁
NP-23	12-40	主幹
NP-24	12-40	制御電源
43-1	φ25	No. 1-切-No. 2
43-2	φ25	切-入
43-3~10	φ25	手動-切-自動
PB	φ25	ブザー停止

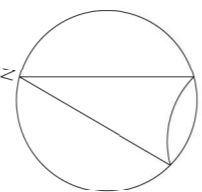


A1: A2 外部一括警報 (無電圧)
B1: B2 外部一括警報 (有電圧)

案内図



全体配置図



※J	EM-S-7C-FB (FEP30)	TVANT
※K	EM-S-7C-FB (ZN22)	TVANT フェンス基礎部に露出配管

従前の敷地東側からの電話引込は、令和6年4月中旬から敷地北側からの引込に移設し、以後は空配管が敷地内に残置。

電話引込

敷地北側からの電話引込は、空配管であったが、令和6年4月中旬より電話線を架設し使用開始。

電柱
●
亀田線85西14
西谷地交23左13

※A	EM-6kVCET38 (FEP80)	高圧引込
—	(FEP80)	予備
※B	EM-CE3.5 [□] -2C (FEP30)	GR電源
EM-CEE 2 [□] -2C (FEP30)	GR警報	
—	(FEP30)	電話引込
—	(FEP30)	予備
※C	EM-CE5.5 [□] -3C (FEP80)	幹線L1
EM-CET 60 [□] (FEP80)	幹線P1	
EM-CET100 [□] (FEP80)	幹線L3	
EM-CET 60 [□] (FEP80)	幹線L2	
EM-CET 38 [□] (FEP80)	幹線L21	
EM-CET 22 [□] (FEP80)	幹線P2	
EM-CET 22 [□] (FEP80)	幹線P3	
EM-CEE 2 [□] -2C (FEP30)	警報1	
—	(FEP80)	予備
—	(FEP30)	電話引込
—	(FEP30)	予備
※D	EM-CE3.5 [□] -2C (FEP30)	幹線L22
EM-CE 8 [□] -3C (FEP30)	幹線P21	
EM-CE 8 [□] -3C (FEP30)	幹線P22	
EM-CEE 2 [□] -2C (FEP30)	警報6	
EM-CEE 2 [□] -2C (FEP30)	警報7	
EM-S-7C-FB (FEP30)	TVANT	
※E	EM-CE3.5 [□] -3C (FEP30)	外灯V

※F	EM-CET 38 [□] (FEP50)	幹線L21	
—	(FEP50)	予備	
—	(FEP30)	予備	
—	(FEP30)	公園管理棟	
—	(FEP30)	予備	
E14 [□] (FEP30)	E (Dt)		
※G	EM-CET 38 [□] (FEP50)	幹線L21	
—	(FEP50)	予備	
—	(FEP30)	公園管理棟	
—	(FEP30)	予備	
※H	既設 CV5.5 [□] -2C (FEP30)	外灯W	
※I	既設 CV 60 [□] -3C (FEP50)	公園幹線	既設のまま
	既設 EBTO.4-2P (FEP30)	公園電話	既設のまま

注記

1. 凡例

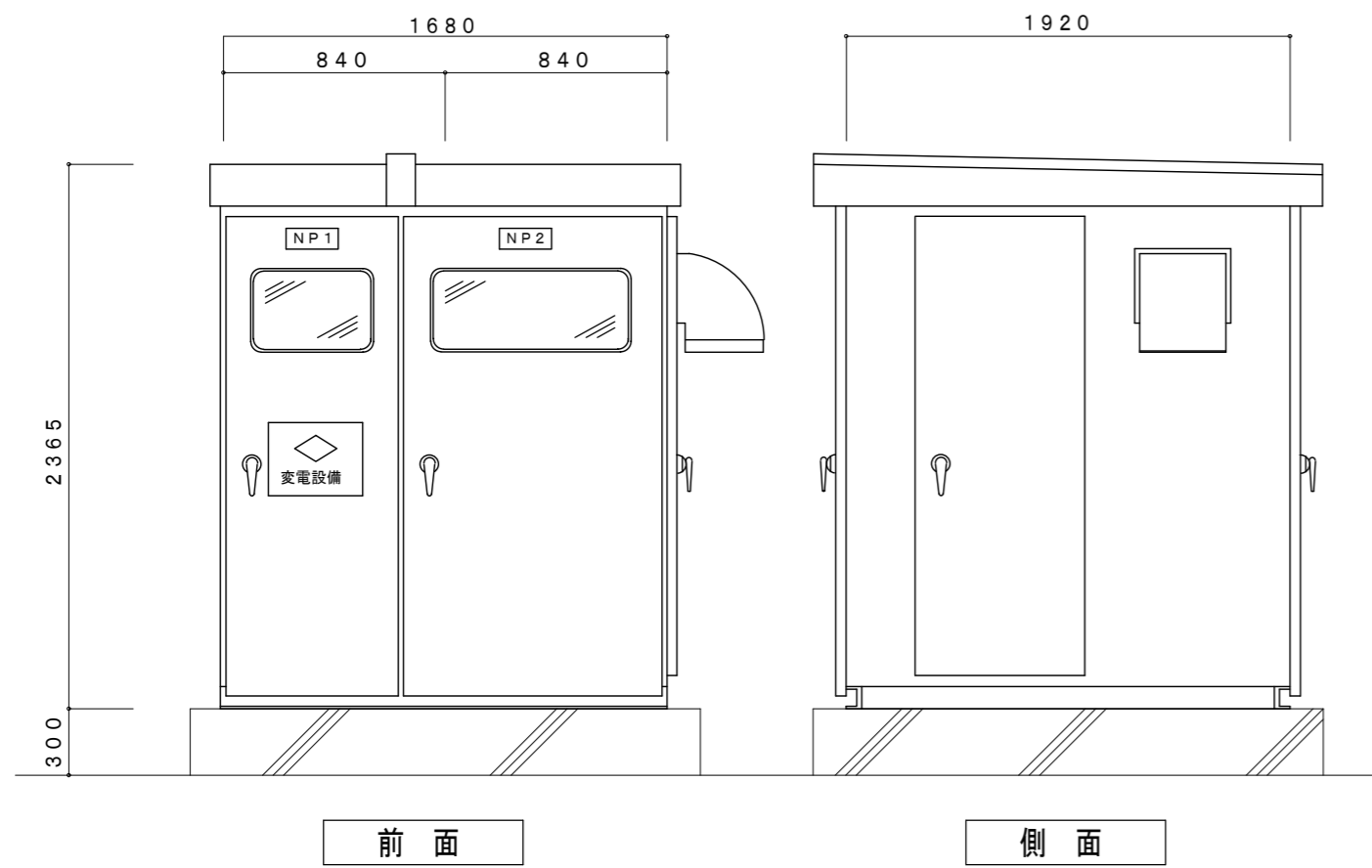
— 地中埋設配管配線 GL-600 ケーブル埋設シート (2倍長) 共

☑A	ハンドホルH2-9+R2K-60	
☑B	ハンドホルH2-9+R2K-60	SS200×200×200WP-V H. H内設置 (弱電用)
☑C	ハンドホルH1-9+RB2K-60	SS200×200×200WP-V H. H内設置 (弱電用)
☑D	ハンドホルH1-9+R2K-60	SS200×200×200WP-V H. H内設置 (弱電用)
☑xyz	プルボックス x00×y00×z00	WP付記は防水型 S付記SUS製 V付記は樹脂製

株式会社 応用電業社

工事名
亀田焼却場附属施設 (新田舟の里) 建設電気設備工事

図名
構内線路図
年月日
縮尺 1:300
図面番号 E-05



ステンレス製・指定色

屋外キュービクル 参考姿図

受変電設備凡例

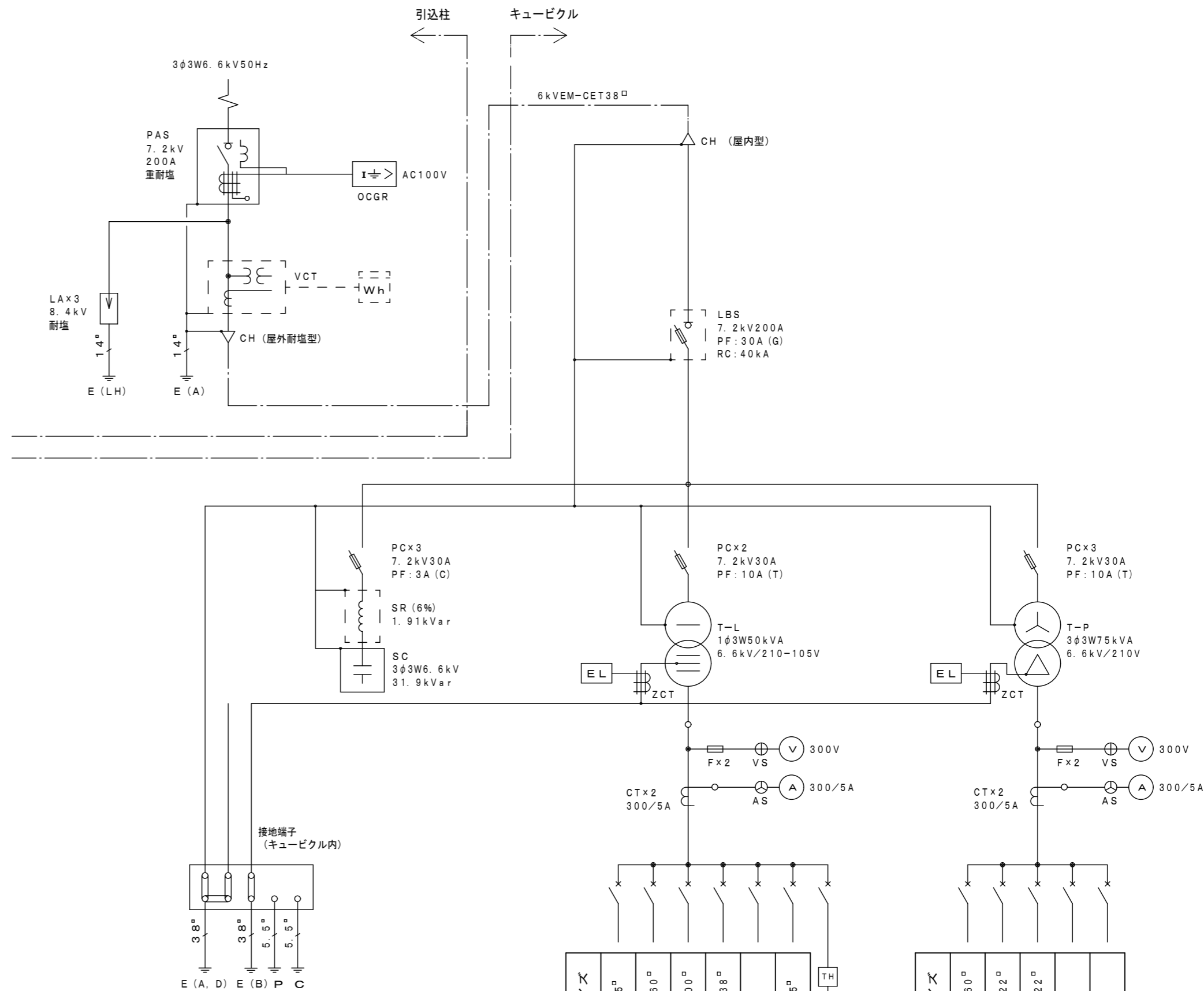
記号	名称	備考	記号	名称	備考
PAS	高压引込用负荷開閉器		SR	直列リアクトル	油入式
PC	高压カットアウト		SC	高压進相コンデンサ	油入式
LA	避雷器		(A)	電流計	広角形
VCT	計器用変圧器	電力会社貸与品	(V)	電圧計	広角形
LBS	负荷開閉器	ストライカ引外し	WH	電力量計	
PF	電力ヒューズ	限流式	I=	地絡過電流継電器	PAS用
T	変圧器	油入式	EL	地絡過電流警報器	
CT	変流器	モールド型			
ZCT	零相変流器				
MCCB	配線用遮断器				

表示項目表

項目	配電盤	
	表示ランプ	ブザー
地絡過電流継電器 (OCGR)	○×1	○
地絡過電流警報器 (EL)	○×2	
限流ヒューズ溶断	○×1	
配線用遮断器トリップ警報 (一括)	○×1	

注記

- 表示項目表の項目を各盤に表示するとともに外部警報端子 (一括) を設ける。
- ブザーは、電子ブザーとし、自動停止回路 (10分間) を設ける。
- 警報電源はニッケルカドミウム蓄電池 (10分間) DC24V整流装置付とする。
- ドアスイッチ連動の照明器具を取り付ける。
- JIS-C4620 (キュービクル式高压受変電設備) に適合する事。



幹線番号	負荷名称	容量 (kVA)	電線サイズ	遮断器定格 (AF/AT)	電線サイズ
L 1	1LP-1	3.1	EM-CE5.5 ^φ	MCCBSP 50/30	EM-CE5.5 ^φ
L 2	1LP-2	24.8	EM-CET 60 ^φ	MCCBSP 225/150	EM-CET 60 ^φ
L 3	1LP-2	34.2	EM-CET 100 ^φ	MCCBSP 225/200	EM-CET 100 ^φ
L 4	施設公署管理棟	10.0	EM-CET 38 ^φ	MCCBSP 100/100	EM-CET 38 ^φ
L 5	予備スペース		EM-CE3.5 ^φ	MCCBSP 100AF	EM-CE3.5 ^φ
	OCGR	0.1	EM-CE3.5 ^φ	MCCBSP 50/20	EM-CE3.5 ^φ
	室内電源	0.2	EM-CE3.5 ^φ	MCCBSP 50/20	EM-CE3.5 ^φ

低圧電灯盤

計 72.4kVA

幹線番号	負荷名称	容量 (kW)	電線サイズ	遮断器定格 (AF/AT)	電線サイズ
P 1	1LP-1	24.2	EM-CET 60 ^φ	MCCBSP 225/200	EM-CET 60 ^φ
P 2	1LP-2	6.3	EM-CET 22 ^φ	MCCBSP 100/75	EM-CET 22 ^φ
P 3	冷暖気機制御盤	13.6	EM-CET 22 ^φ	MCCBSP 100/100	EM-CET 22 ^φ
P 4	予備スペース			MCCBSP 100AF	
P 5	予備スペース			MCCBSP 50AF	

低圧動力盤

計 44.1kW

受変電設備単線結線図

株式会社 応用電業社

工事名

亀田焼却場附属施設 (新田舟の里) 建設電気設備工事

図名

受変電設備単線結線図・姿図

年月日

縮尺

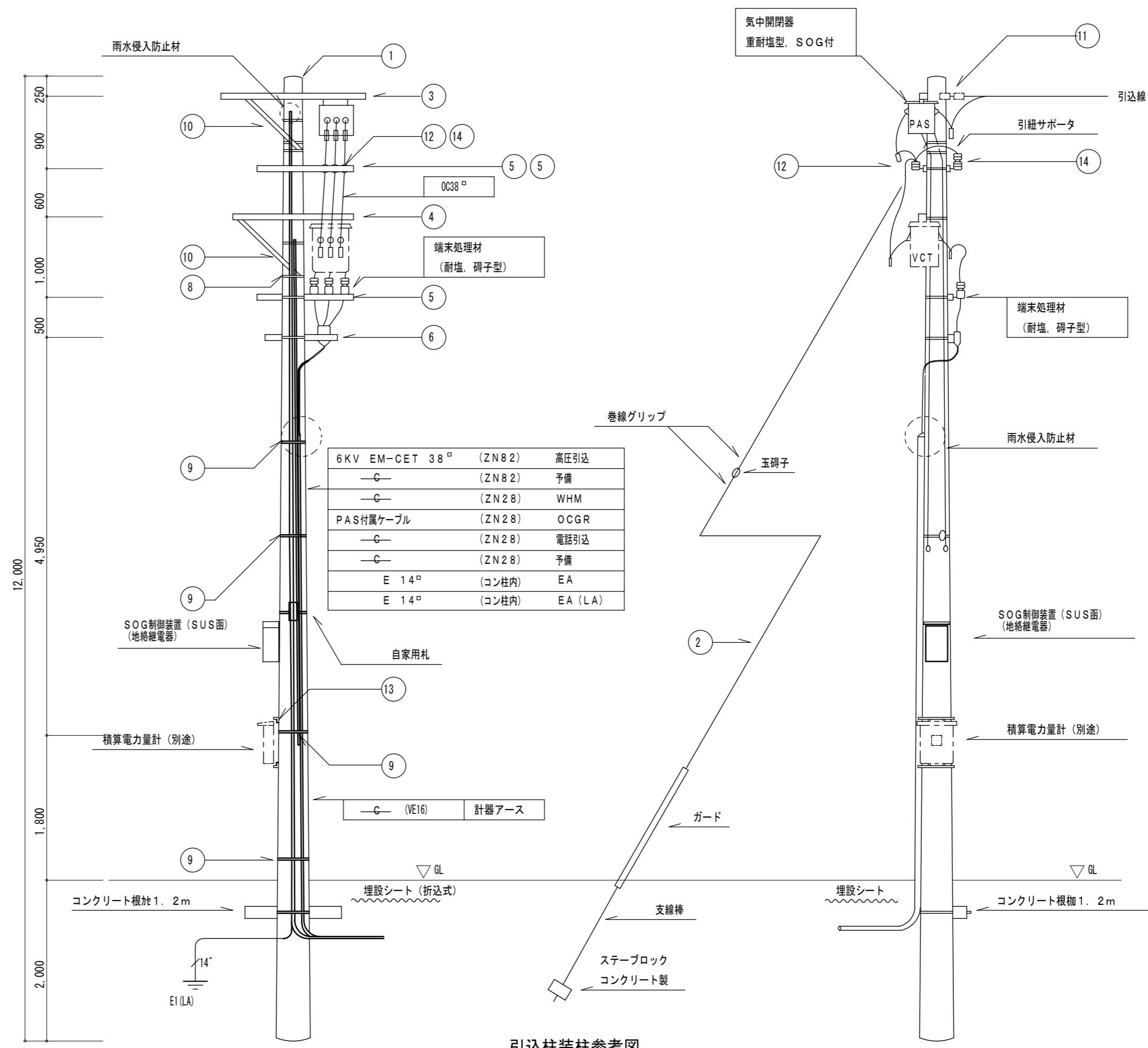
N.S

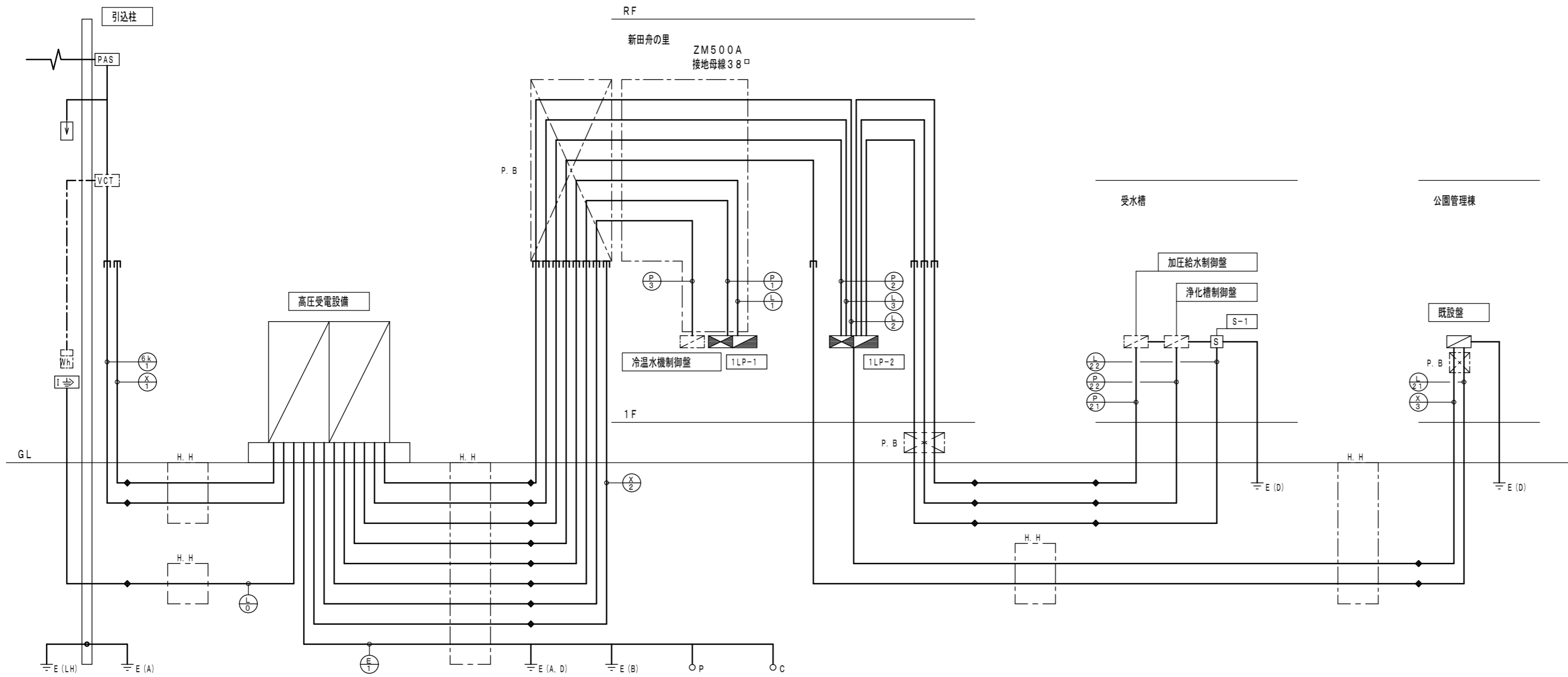
図面番号

E-06

引込柱内訳

番号	名称	規格	単位	数量	備考
1	コンクリート柱	12m-190φ-350Kg	本	1	根拠、足場ボルト
2	支線	22' 亜鉛鍍鋼より線	式	1	ガード付
3	軽腕金	75x75x1.8	とめ	本	1
4	"	75x45x1.5	とめ	本	1
5	"	75x45x1.2	とめ	本	3
6	"	75x45x0.9	とめ	本	1
7	アームタイレスパント			本	5
8	自在バンド	380-HD-17	相当品	本	3
9	"	IBT-208	相当品	本	6
10	アームタイ	900		枚	2
11	中線引留金物	コン柱用		個	1
12	碍子 6KV	ピン 耐塩		個	3
14	避雷器	8.4KV 2.5KA		個	3





電力幹線系統図

記号	種別	配線区間	配管配線						備考	
			配線	アース	天井内	屋内隠蔽部 保護管	屋内露出部 保護管	屋外露出部 保護管		地中埋設部 保護管
⊕	3φ3W6.6kV	引込柱 ~ 高圧受電設備	EM-6kVCT38□					(ZN82)	(FEP80)	
⊕	接地線	高圧受電設備 ~ 接地極	EM-1E38□x2.5.5□x2						(FEP30)	
⊕	1φ2W105V	高圧受電設備 ~ OCGR	EM-CE 3.5□-2C					(ZN28)	(FEP30)	
⊕	1φ3W210/105V	高圧受電設備 ~ 1LP-1	EM-CE 5.5□-3C					(ZN28)	(FEP30)	
⊕	1φ3W210/105V	高圧受電設備 ~ 1LP-2	EM-CET 60□	E 22□	コロガシ			(ZN82)	(FEP80)	
⊕	1φ3W210/105V	高圧受電設備 ~ 1LP-2	EM-CET100□		コロガシ			(ZN82)	(FEP80)	
⊕	1φ3W210/105V	高圧受電設備 ~ 公園管理棟 既設盤	EM-CET 38□		コロガシ	(PEG54)		(ZN54)	(FEP50)	既設幹線と切替え
⊕	1φ2W105V	1LP-2 ~ S-1	EM-CE 3.5□-2C		コロガシ	(PEG28)	(H1VE28) ※	(FEP30)		※受水槽部
⊕	3φ3W210V	高圧受電設備 ~ 1LP-1	EM-CET 60□	E 38□				(ZN82)	(FEP80)	
⊕	3φ3W210V	高圧受電設備 ~ 1LP-2	EM-CET 22□		コロガシ			(ZN54)	(FEP50)	
⊕	3φ3W210V	高圧受電設備 ~ 冷温水機制御盤	EM-CET 22□	E5.5□				(ZN54)	(FEP50)	
⊕	3φ3W210V	1LP-2 ~ 加圧給水制御盤	EM-CE 8□-3C		コロガシ	(PEG28)	(H1VE28) ※	(FEP30)		※受水槽部
⊕	3φ3W210V	1LP-2 ~ 浄化槽制御盤	EM-CE 8□-3C		コロガシ	(PEG28)	(H1VE28) ※	(FEP30)		※受水槽部
⊕	予備配管	引込柱 ~ 高圧受電設備						(ZN82)	(FEP80)	
⊕	予備配管	高圧受電設備 ~ ケーブルラック						(ZN82)	(FEP80)	
⊕	予備配管	1LP-2 ~ 公園管理棟 既設盤						(ZN54)	(FEP50)	

注記

1. 凡例

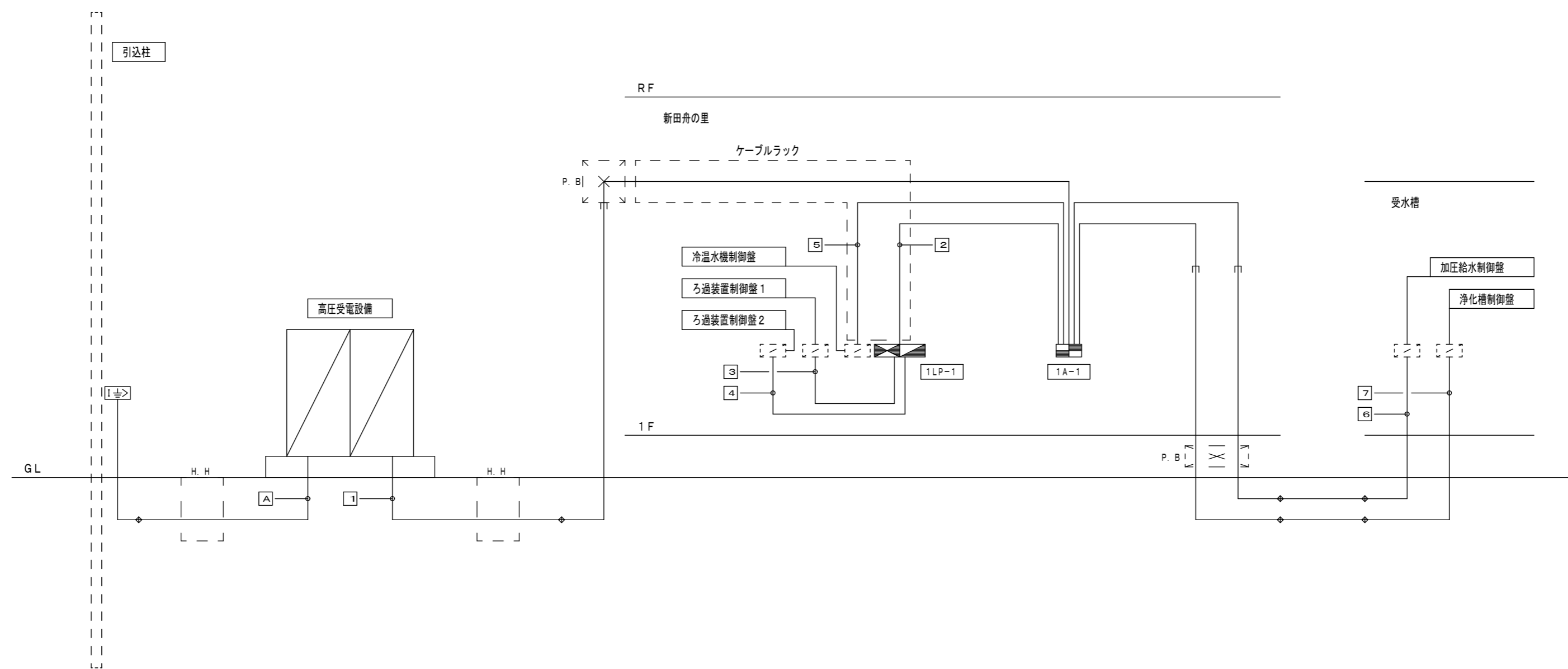
- 天井インベイ配管配線 (天井内はコロガシ配線)
- 床インベイ配管配線
- 露出配管配線
- 地中埋設配管配線 GL-600 ケーブル埋設シート (2倍長) 共

EM-1E 14□x1	保護管 (VE16)	
EM-EEF1.6-2C	保護管 (PF22)	2条まで (PF22)
EM-EEF1.6-3C	保護管 (PF22)	
EM-EEF2.0-2C	保護管 (PF22)	
EM-EEF2.0-3C	保護管 (PF22)	
EM-CE3.5□-3C	保護管 (FEP30)	
EM-AE1.2-2C	保護管 (PF16)	
EM-CPEE1.2-25P		
ライティングダクト	2P15A 埋込型	

⊕xyz	ブルボックス x00x y00x z00	WP付記は防水型 S付記はSUS製 V付記は樹脂製
PB	ブルボックス 100x100x100	樹脂製
□	ジャンクション	
⊕WP	ジャンクション	プランクプレート SUS製 パッキン付
⊕	複合アウトレット	電話用アウトレット及び並列ユニットと一体のコンセント

●3	タンブラスイッチ	3W15A 300V
●D	消し遅れスイッチ	1P10A 100V 3分
○WP	パイロットランプ	100V
●	防水スイッチ	2P15A 300V
⊕31L	リモコンスイッチ	31L 弱電総合盤組込
▽	Hf調光スイッチ	15A 200V
▽LF	熱線式自動スイッチ	1A 100V 明るさセンサ付
▽MF	熱線式自動スイッチ	1+0.5A 100V 明るさセンサ・換気扇連動付
▽M	熱線式自動スイッチ	親器 8A 100V 明るさセンサ付 広角型
▽F	熱線式自動スイッチ	子器 1A 100V 換気扇接続端子付
▽	熱線式自動スイッチ	子器
⊕	コンセント	2P15A 125V 1口
⊕2	コンセント	2P15A 125V 2口
⊕ET	コンセント	2P15A 125V 1口 接地端子付
⊕2ET	コンセント	2P15A 125V 2口 接地端子付
⊕WP	防水コンセント	2P15A 125V 1口 接地端子付
S	開閉器盤	E LCB2P50AF/20A x1

⊕E(A,D)	接地工事	A種・D種共用 10Ω以下 接地極埋設機共
⊕E(A)	接地工事	A種 10Ω以下 接地極埋設機共
⊕E(B)	接地工事	B種 接地極埋設機共
⊕E(D)	接地工事	D種 100Ω以下 接地極埋設機共
⊕E(LH)	接地工事	避雷器用 10Ω以下 接地極埋設機共



制御系統図

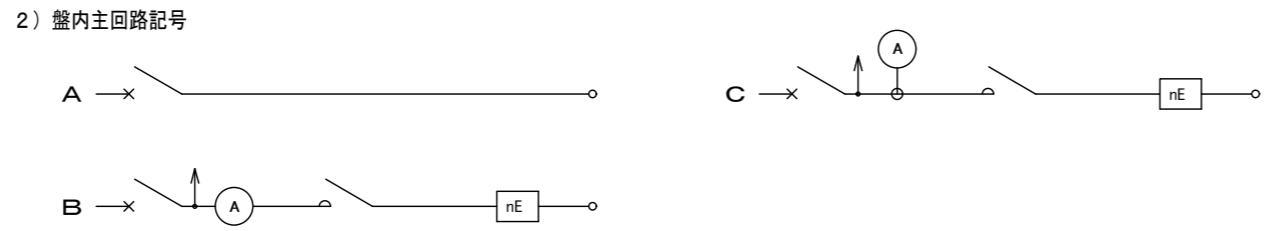
記号	種別	配線区間	配管配線					備考	
			配線	天井内	屋内隠蔽部 保護管	屋内露出部 保護管	屋外露出部 保護管		地中埋設部 保護管
A	警報	高圧受電設備 ~ OCGR	EM-C EE2 2C					(Z N28) (FEP30)	
1	警報	高圧受電設備 ~ 1A-1	EM-C EE2 2C	コログシ				(Z N28) (FEP30)	
2	警報×3	1LP-1 ~ 1A-1	EM-C EE2 2C X3	コログシ					
3	警報 + 連動	ろ過装置制御盤1 ~ 1LP-1	EM-C EE2 4C		(PF22)	(E25)			
4	警報 + 連動	ろ過装置制御盤2 ~ 1LP-1	EM-C EE2 4C		(PF22)	(E25)			
5	警報	冷水機制御盤 ~ 1A-1	EM-C EE2 2C	コログシ					
6	警報	加圧給水制御盤 ~ 1A-1	EM-C EE2 2C	コログシ	(PEG28)	(HIVE28)※		(FEP30)	※受水槽部
7	警報	浄化槽制御盤 ~ 1A-1	EM-C EE2 2C	コログシ	(PEG28)	(HIVE28)※		(FEP30)	※受水槽部

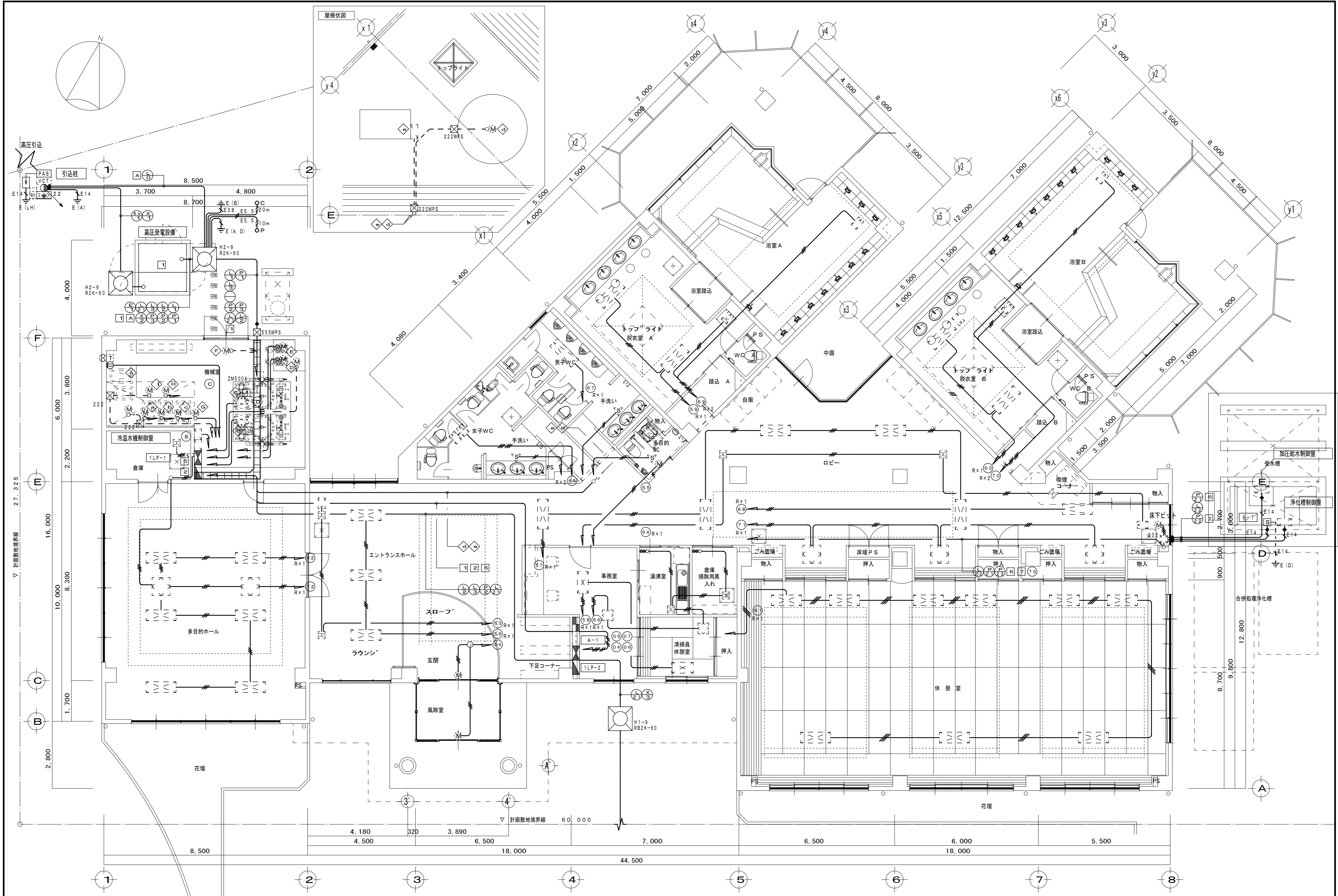
警報盤「1A-1」銅板製・指定色		
記号	表示内容	備考
1	高圧受電設備 異常	
2	1LP-1 異常	
3	ろ過装置制御盤1 異常	
4	ろ過装置制御盤2 異常	
5	冷水機制御盤 異常	
6	加圧給水制御盤 異常	
7	浄化槽制御盤 異常	
8	予備	

注記
 1. 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修電気設備工事共通仕様書の「警報盤」による。
 2. 弱電盤「1T-1」組込とする。

盤名称 幹線種別	盤内主回路		負 荷			主回路機器			単 位 装 置			連 動 インターロック	警 報 盤				配 管 配 線					備 考	
	結 線 図	回路 番号	名 称	記 号	容 量 [kW]	相・電圧	主回路 記号	遮 断 器 AF/AT	保 護 リレー	進 相 コンデンサ [μF]	始動 方式		操 作 制 御 方 式	操 作 制 御 ス イ ッ チ	警 報 表 示	配 線	アース	天井内	屋内埋込部 保護管	屋内露出部 保護管	屋外露出部 保護管		地中埋設部 保護管
1LP-1 屋内自立形 銅板製		Ⓐ	照明		0.45	1φ100V	A	MCCB 2P 50/20							EM-EEF2.0-3C			(PF22)					
		Ⓑ	コンセント		0.40	1φ100V	A	ELCB 2P 50/20							EM-EEF2.0-3C			(PF22)					
		Ⓒ	換気		0.1	1φ100V	A	MCCB 2P 50/20							EM-EEF2.0-3C			(PF22)					
		Ⓓ	計装盤		2.0	1φ100V	A	ELCB 2P 50/20							EM-CE 3.5 [□] -2C	E2.0		(PF28)					
		Ⓔ	予備				1φ100V	A	ELCB 2P 50/20														
		Ⓕ	予備				1φ100V	A	MCCB 2P 50/20														
		Ⓐ	温水ポンプ	PH-1	7.5	3φ200V	C	ELCB 3P100/100	2E		L	1AB	B		○一括	EM-CE 8 [□] -3C	E5.5 [□]			(E39)			
		Ⓑ	ろ過装置制御盤	WF-1	3.7	3φ200V	A	MCCB 3P 50/50								EM-CE 3.5 [□] -3C	E2.0		(PF28)	(E31)			
		Ⓒ	ろ過装置制御盤	WF-1	3.7	3φ200V	A	MCCB 3P 50/50								EM-CE 3.5 [□] -3C	E2.0		(PF28)	(E31)			
		Ⓓ	ジェットバス用ブローポンプ	JP-2	2.2	3φ200V	B	ELCB 3P 50/30	2E		L	1AB	B			EM-CE 3.5 [□] -3C	E2.0		(PF28)	(E31)			
		Ⓔ	ジェットバス用ブローポンプ	JP-1	2.2	3φ200V	B	ELCB 3P 50/30	2E		L	1AB	B			EM-CE 3.5 [□] -3C	E2.0		(PF28)	(E31)			
		Ⓕ	温水ポンプ	PHW-2	0.75	3φ200V	B	ELCB 3P 50/15	2E		L	1AB	B. I			EM-CE 3.5 [□] -3C	E2.0			(E31)			
		Ⓖ	温水ポンプ	PHW-1	3.7	3φ200V	B	ELCB 3P 50/30	2E		L	4-1AB			連動	EM-CE 3.5 [□] -3C	E2.0		(PF28)	(E31)			
Ⓗ		温水ポンプ	PH-3	0.4	3φ200V	B	ELCB 3P 50/15	2E		L	1AB	B. I			EM-CE 3.5 [□] -3C	E2.0			(E31)				
Ⓙ		温水ポンプ	PH-4	1.5	3φ200V	B	ELCB 3P 50/30	2E		L	4-1AB			連動	EM-CE 3.5 [□] -3C	E2.0			(E31)				
Ⓚ		温水ポンプ	PHW-3	1.5	3φ200V	B	MCCB 3P 50/20	2E		L	4-1AB			連動	EM-CE 3.5 [□] -3C	E2.0			(E31)				
Ⓛ	予備				3φ200V	A	MCCB 3P 50/50																
冷温水機制御盤 別途(参考)		Ⓐ	温水ポンプ	PH-2	3.7	3φ200V									EM-CE 3.5 [□] -3C			(PF28)	(E31)				
		Ⓑ	冷温水ポンプ	PCH-1	5.5	3φ200V									EM-CE 5.5 [□] -3C			(PF28)	(E31)				
		Ⓒ	冷却水ポンプ	PCH-1	5.5	3φ200V									EM-CE 5.5 [□] -3C			(PF28)	(E31)				
		Ⓓ	冷却塔	CT-1	2.2	3φ200V									EM-CE 3.5 [□] -3C	E2.0	コロガシ			(HIVE28)			
		Ⓔ	冷温水機	RH-1	0.7	3φ200V									EM-CE 3.5 [□] -3C	E2.0	コロガシ			(HIVE28)			

1) 注記
1. 単位装置の記号は国土交通省大臣官房官庁営繕部設備課監修電気設備工事標準図による。



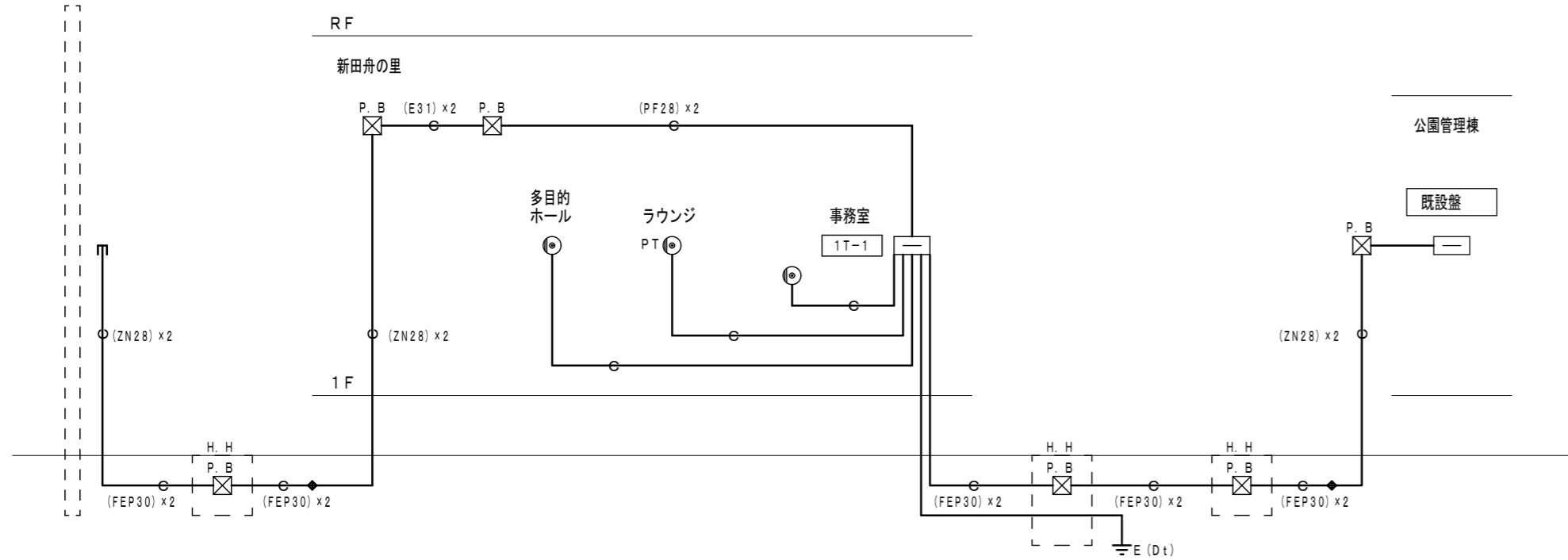


27.325
 計画敷地境界線

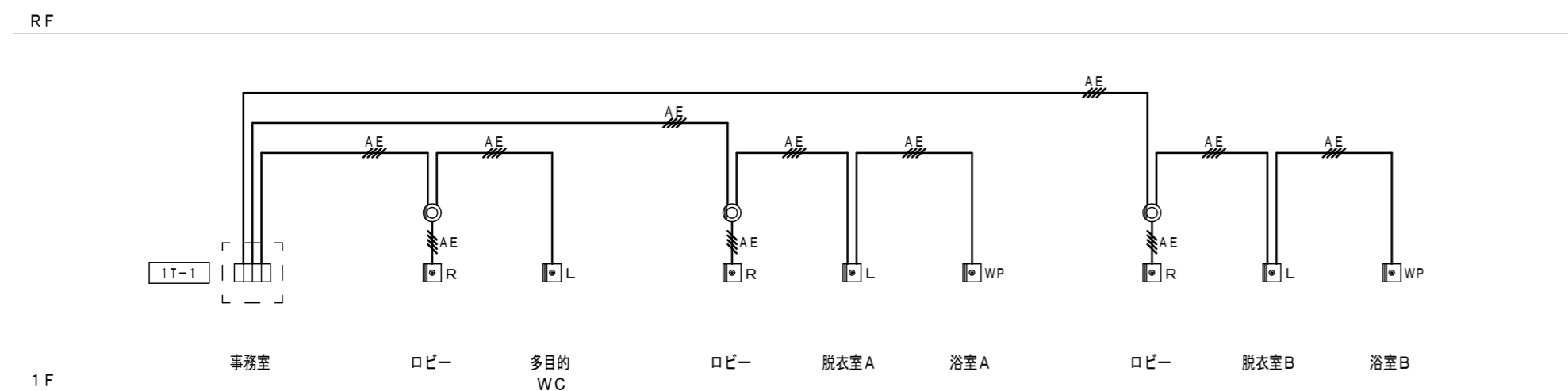
株式会社 応用電業社

工事名
 亀田焼却場附属施設（新田舟の里）建設電気設備工事

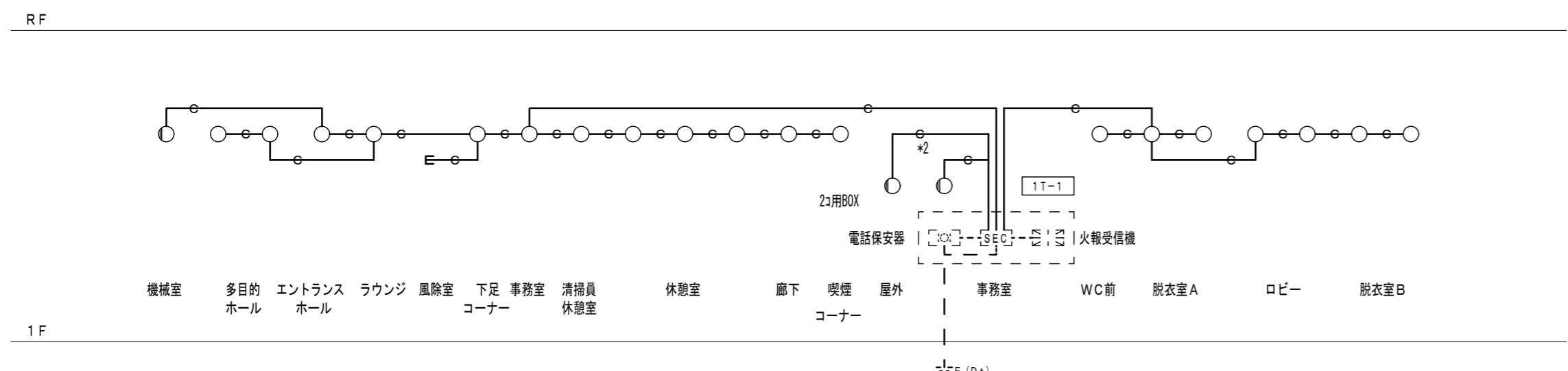
図名
 幹線・動力設備平面図
 年月日
 縮尺 S=1:100
 図面番号 E-12



電話配管設備系統図



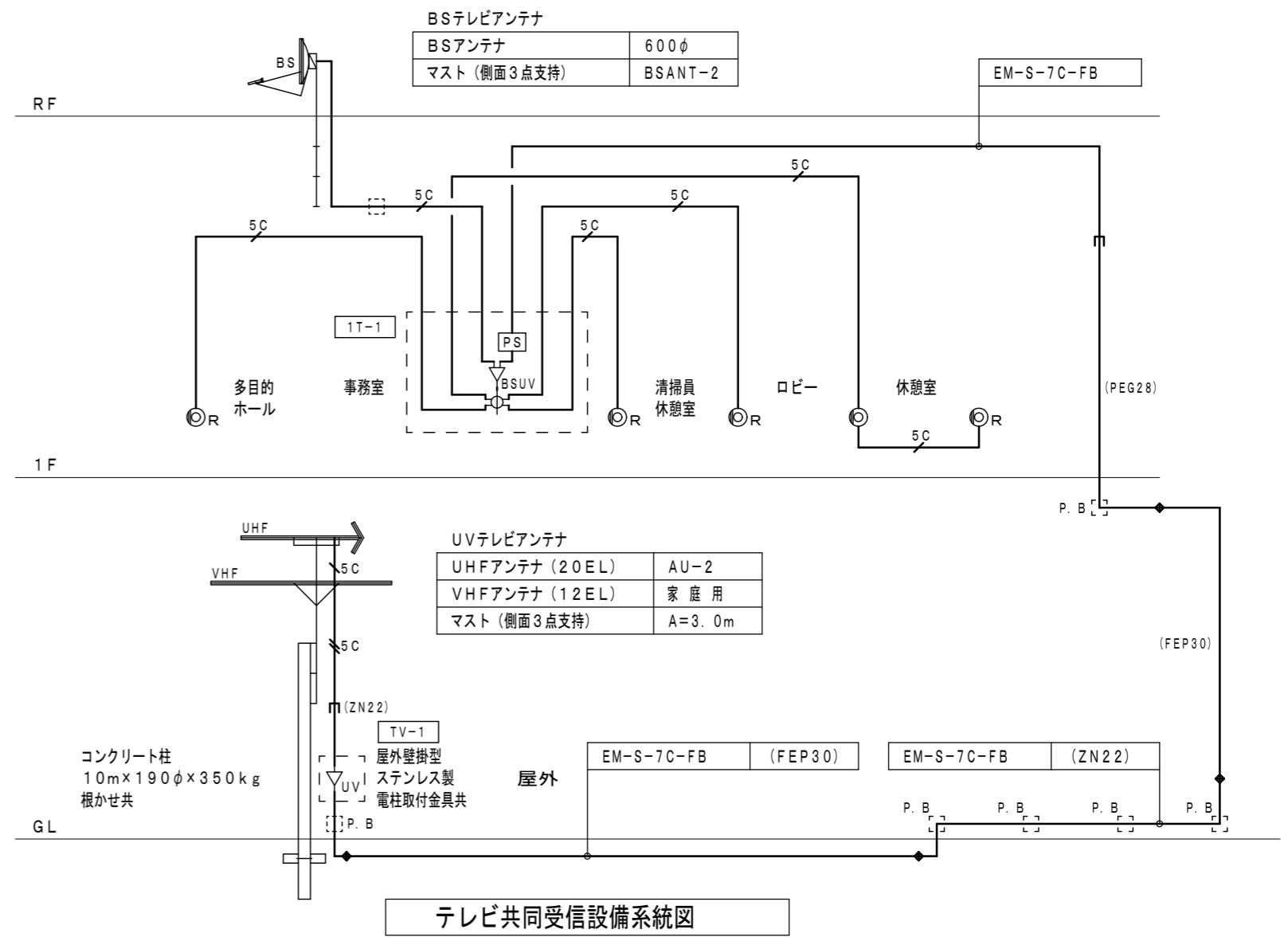
呼出表示設備系統図



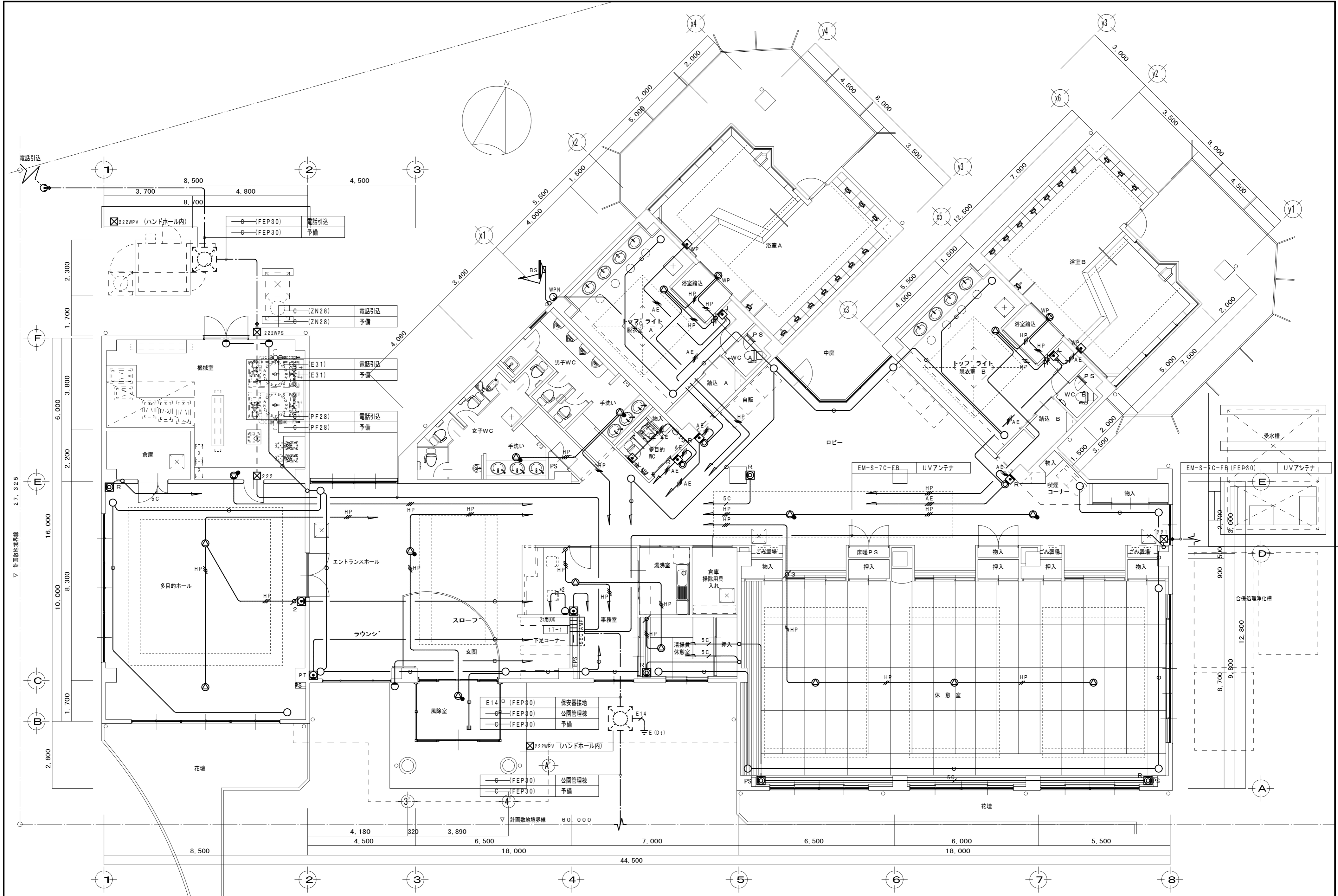
防犯配管設備系統図

呼出表示系統	
番号	系 統
1	多目的WC
2	脱衣室・浴室A
3	脱衣室・浴室A

注 記	
1. 凡 例	
	天井インベ配管配線 (天井内はコログシ配線)
	床インベ配管配線
	露出配管配線
	地中埋設配管配線 GL-600 ケーブル埋設シート (2倍長) 共
	空 配 管 (PF22)
	EM-AE1.2-2C 保 護 管 (PF16)
	EM-AE1.2-4C 保 護 管 (PF16)
	EM-S-5C-FB 保 護 管 (PF16)
	×xyz プルボックス x00x y00x z00 WP付配は防水型 S付配はSUS製 V付配は樹脂製
	● 複合アウトレット コンセントと一体
	□ 弱電総合盤 姿 図 参 照
	⊙ 電話用アウトレット ノズルチップ P.T付記は公衆電話用
	⊥ E (Dt) 接 地 工 事 保安器用 100Ω以下 接地極埋設標共
	□ 呼出表示器 壁掛型 3窓
	⊙ 表示灯 丸型
	■ R 復 帰 用 押 ボ タ ン
	■ L 呼 出 押 ボ タ ン 自己保持機能・確認灯付 引継付
	■ WP 呼 出 押 ボ タ ン 自己保持機能・確認灯付 浴室用 防水型
	PS 電 源 装 置 AC30V 2A
	UV 増 幅 器 U・V 40dB UV-2
	BSUV 増 幅 器 U・V・BS 40dB BS-UV-1
	分 岐 器 CS対応4分岐器 CS-C4
	直 列 ユ ニ ッ ト BS対応 2端子 中間型 BS-77F-7
	直 列 ユ ニ ッ ト BS対応 2端子 端末型 BS-77F-R
	WPN ジ ャ ン ク シ ョ ン 防雨入線カバー
	SEC 防 犯 受 信 機 別途
	○ 防 犯 用 ア ウ ト レ ッ ト プランクプレート 丸型 天井付
	○ 防 犯 用 ア ウ ト レ ッ ト プランクプレート 角型 壁付



テレビ共同受信設備系統図



27.325
▽ 計画敷地境界線

E14	(FEP30)	保安器接地
—	(FEP30)	公園管理棟
—	(FEP30)	予備

222WPV (ハンドホール内)	— (FEP30)	電話引込
	— (FEP30)	予備

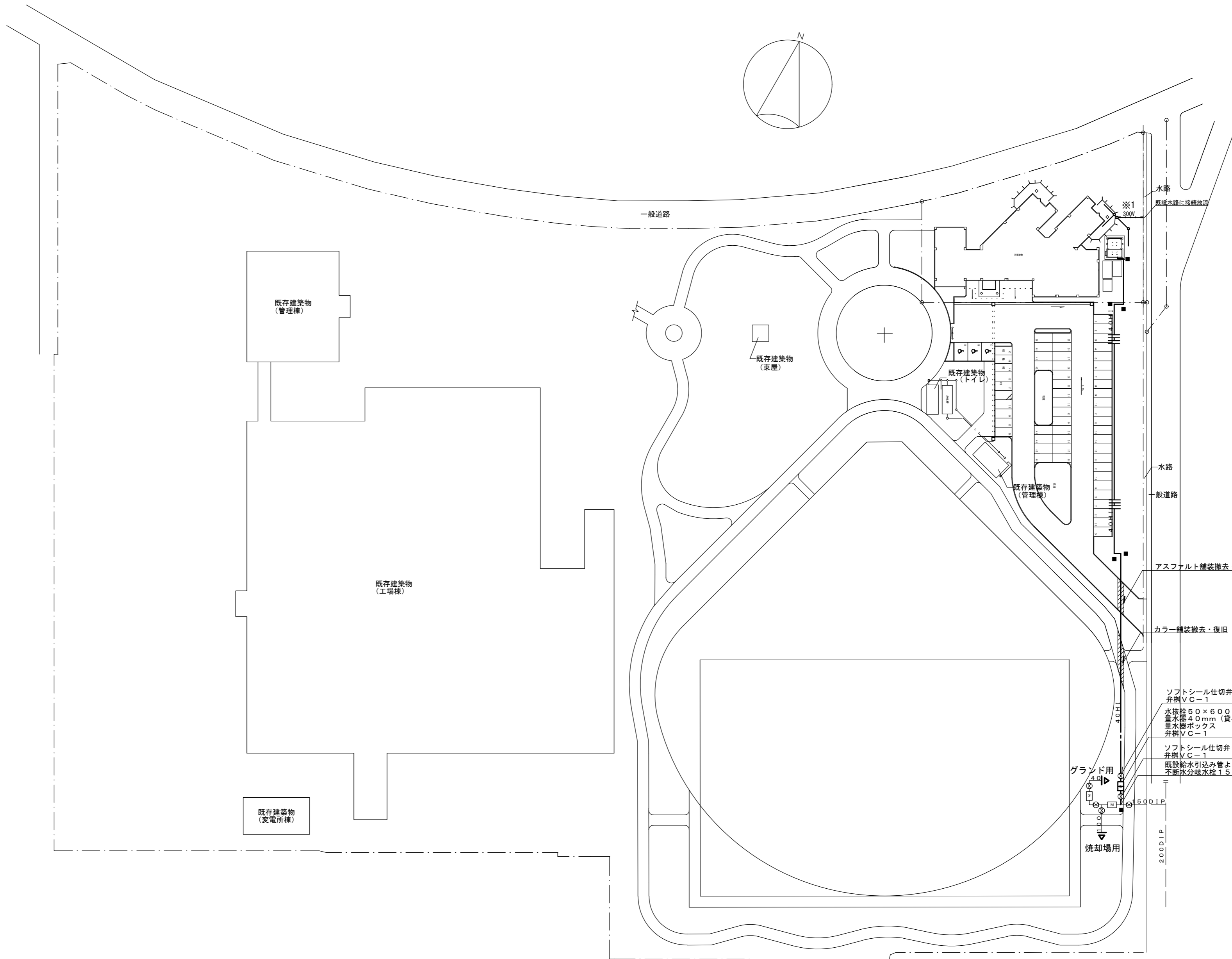
E31	電話引込
E31	予備
PF28	電話引込
PF28	予備

— (FEP30)	公園管理棟
— (FEP30)	予備

株式会社 応用電業社

工事名
 亀田焼却場附属施設 (新田舟の里) 建設電気設備工事

図名
 弱電設備平面図
 年月日
 縮尺 S=1:100
 図面番号 E-18



注記) 1. 図中■は地中埋設標(コンクリート製)を示す。
 2. 図中点線表示は既設給水管を示す。

※1 既設300v再利用不可能なため撤去・敷設替とする

新潟市建築設計協同組合				新潟地区広域清掃事務組合				工事名		図名	
理事長	審査	チーフ	設計					衛生設備 配置図			
								年月日		縮尺	
								2002.10.31		S=1:800	
								図面番号		M-6	
								亀田焼却場附属施設(新田舟の里)衛生設備 工事			

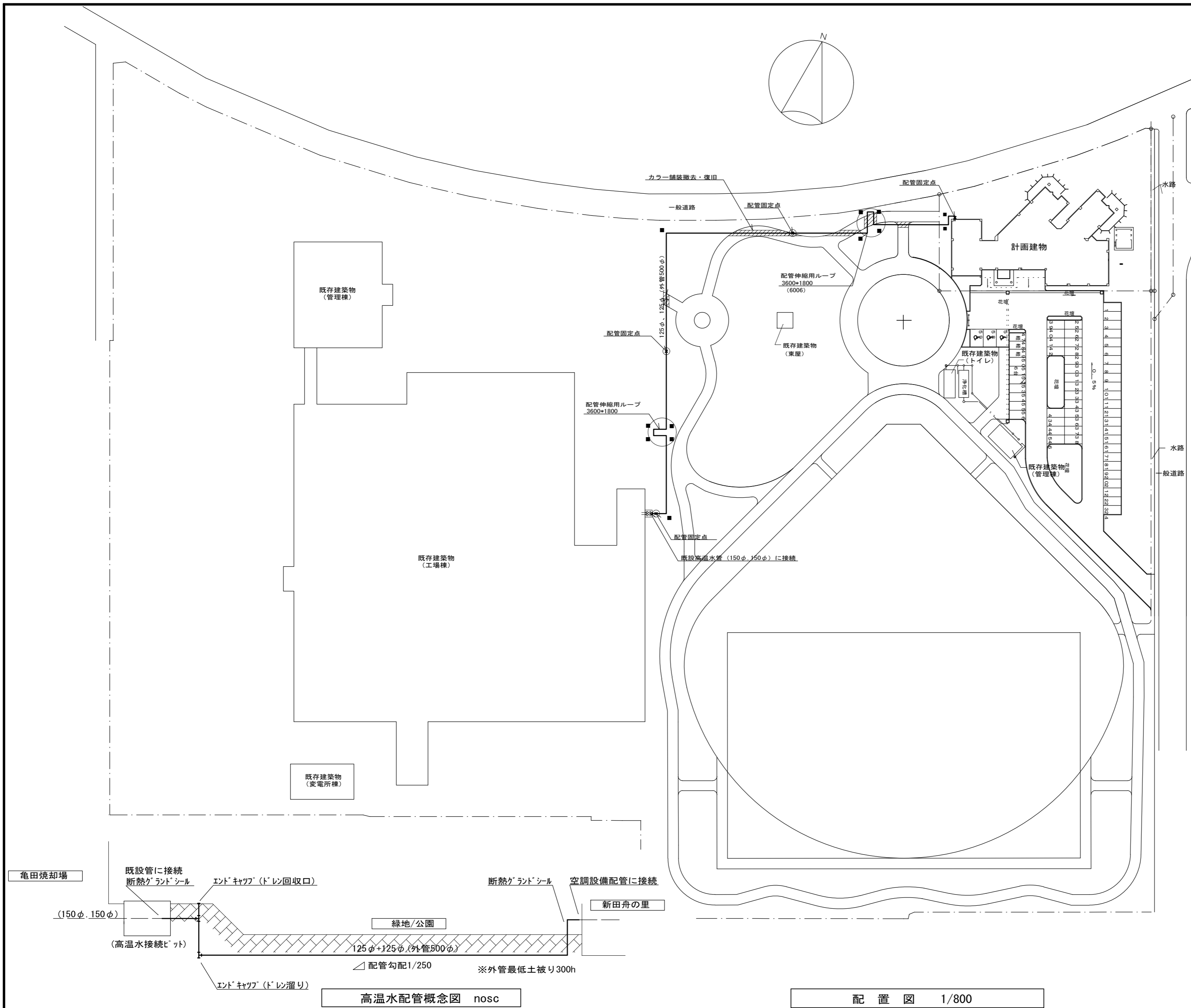
工事概要

1. 工事場所	中蒲原郡亀田町大字亀田1835番地1
2. 建物名称	亀田焼却場附属施設(新田舟の里)
3. 工事内容	新田舟の里用高温水配管敷設工事 125φ・125φ(外管500φ)ﾌﾞﾗﾝｸﾞ2重管 土工事及び附帯工事1式含む
4. 配管類	高温水配管…ﾌﾞﾗﾝｸﾞ2重管
5. 附帯工事	附帯工事は下記の通り。 ・ｶｰ舗装撤去復旧 ・植栽移植(場内移植)…詳細はリスト図参照
6. その他	・掘削土については表土100mmを再利用とし、その他は山砂全面入れ替えとする。管下砂7)100t含む。 ・発生土については場外自由処分とする。 ・指定無き事項については、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修《機械設備工事共通仕様書H13年版》及び新潟市機械設備工事共通図による。

『移植対象樹木リスト』

樹木名	規格	数量	備考
クロマツ	5.0h*c0.4	1	
〃	4.0h*c0.18	1	
サンゴジュ	3.0h*c0.18	1	
ツバキ	2.1h	1	
ヒイラギ	1.5h	1	
モッコク	2.8h	1	
〃	1.8h	1	
ヒラトツツジ	1.0~1.5h	12	
ウバメガシ	1.5h	5	

・上記は高温水配管敷設に際して移植が必要とされる樹木の名称及び規格等を示す。
・移植先は場内の近接エリアとするが、担当係員と協議のうえ決定する。
・移植後は、半日灌水を10日程度施すものとする。



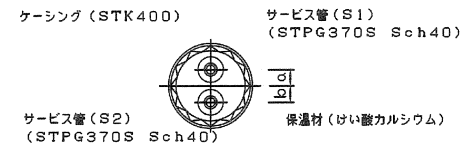
高温水配管概念図 nosc

配置図 1/800

注記) 図中■は地中埋設標(樹脂製)を示す。

新潟市建築設計協同組合				新潟地区広域清掃事務組合				工事名		図名	
理事長	審査	チーフ	設計					亀田焼却場附属施設(新田舟の里)建設機械設備 工事		高温水配管配置図 概念図	
								年月日	縮尺	図面番号	
								2002. 10. 31	S=1:800	M-40	

高温水管標準断面図(参考/パーマパイプ)

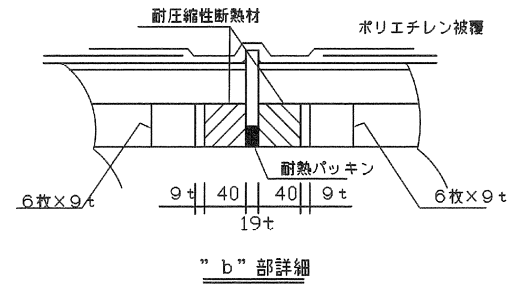
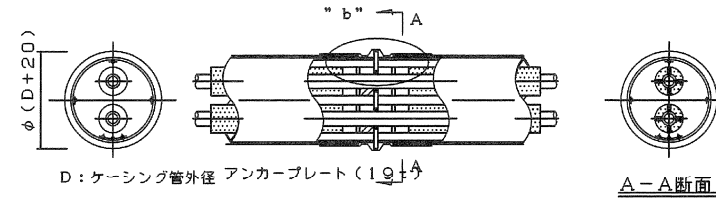


管 種	サービス管(S1)			サービス管(S2)			ケーシング		芯間距離		単位質量 (kg/m)	備 考
	外径	管厚	保温厚	外径	管厚	保温厚	外径	管厚	a	b		
(125A×30t)(125A×30t)	125.0	6.6	30	139.8	6.6	30	508.0	6.4	105	105	137	

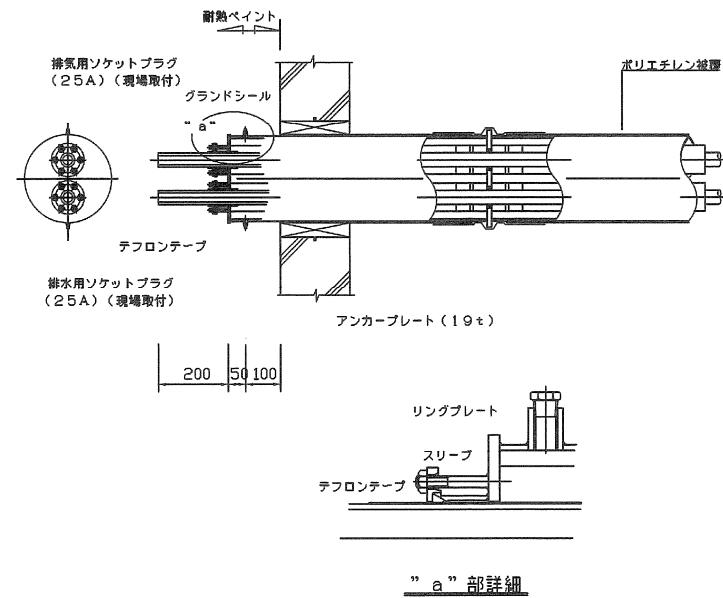
注

- 1) 管の製作は、全てT場プレファブとする。
 - 2) ケーシングの材質は、JIS G 3444 STK400とする。
 - 3) 塗装は、ケーシング外面をポリエチレン被覆とする。
 - 4) 保温材の材質は、JIS A 9510 無機多孔質保温材とする。
(けい酸カルシウム 1号-13)
 - 5) サービス管の材質は、下記の仕様とする。
- | | |
|----------|---------------------------|
| 高温水管(S1) | JIS G 3454 STPG370S Sch40 |
| 高温水管(S2) | JIS G 3454 STPG370S Sch40 |
- 6) 熱媒条件
- | | | |
|-----|-------|----------------------------------------------------------|
| 高温水 | | 130℃ \times p=1.5972m ³ /h ² 基準) |
|-----|-------|----------------------------------------------------------|

断熱アンカー部詳細(記号 DAC)



断熱グランドシール部詳細(記号 DGS)



新潟市建築設計協同組合

新潟地区広域清掃事務組合

工事名

図名

高温水配管詳細図

理事長

審査

チーフ

設計

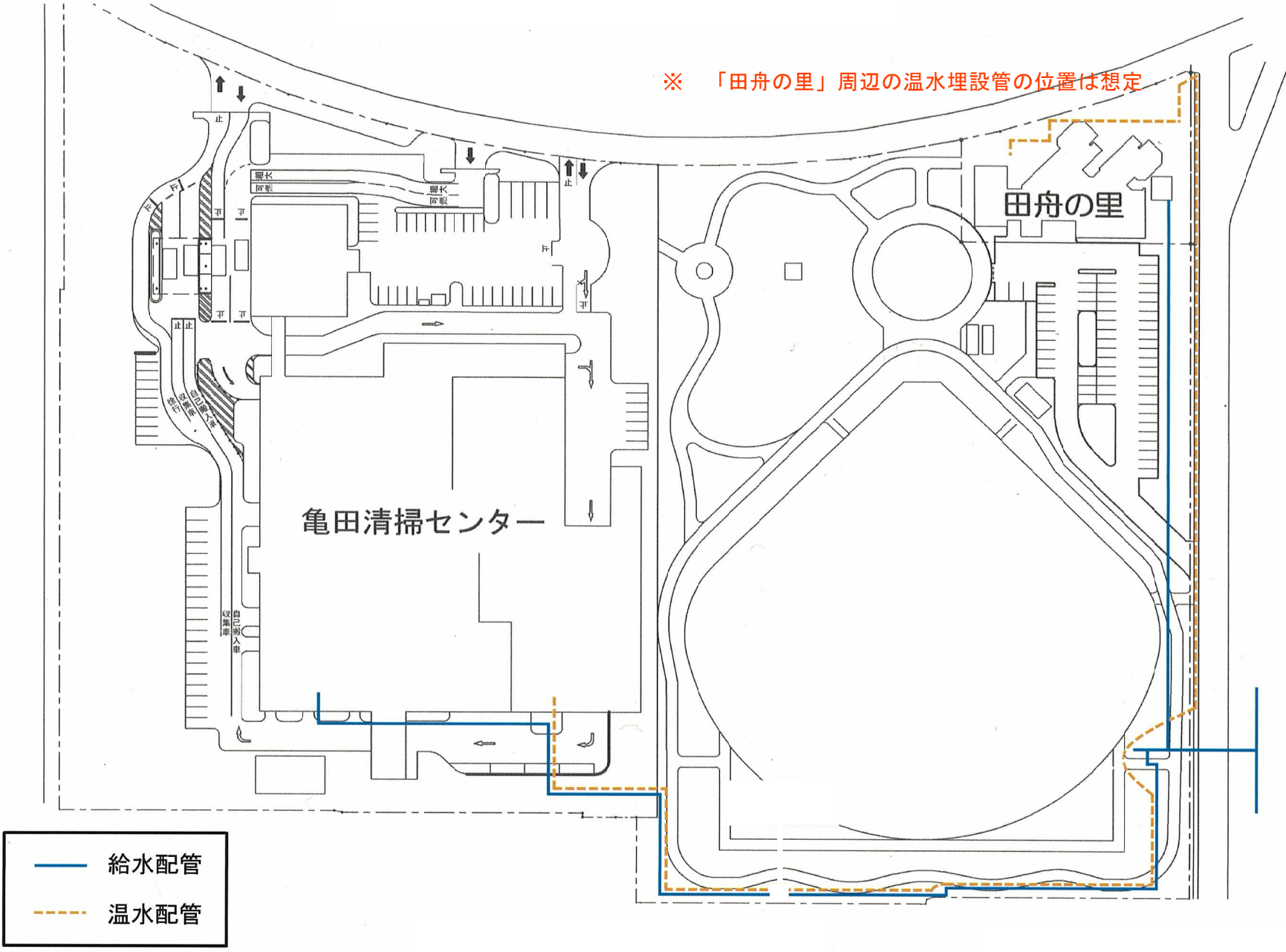
亀田焼却場附属施設(新田舟の里)建設機械設備 工事

年月日 2002.10.31

縮尺 nosc

図面番号 M-41

※ 「田舟の里」周辺の温水埋設管の位置は想定



- 給水配管
- - - 温水配管